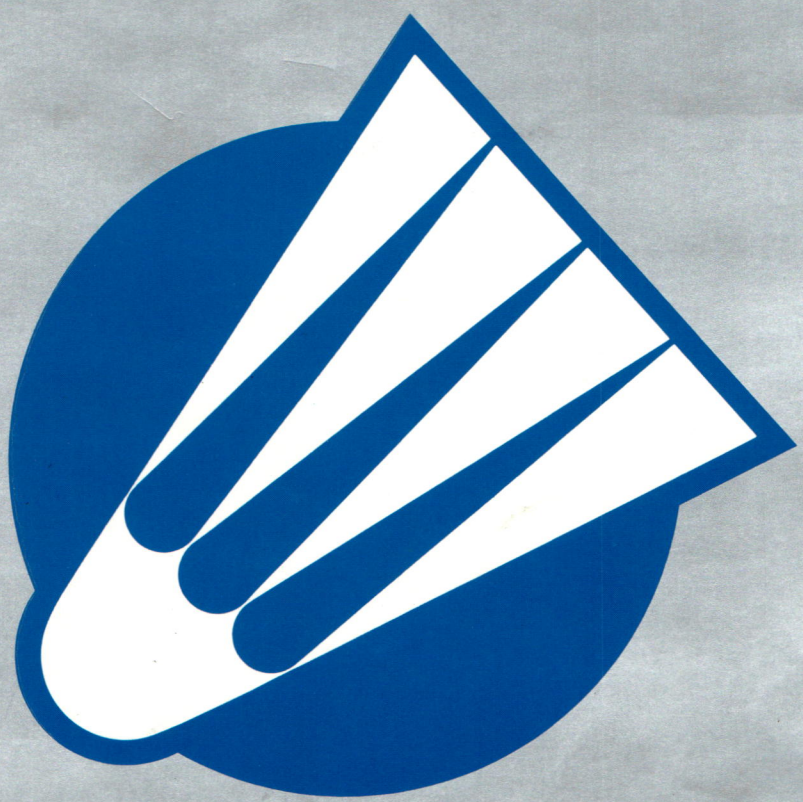


YONEX CUP JAPAN OPEN '83 BADMINTON CHAMPIONSHIPS IN YOKOHAMA

ヨネックスカップ・ジャパンオープン'83バドミントン選手権大会



スイート・リップスティック

パールの輝き、クリスタルなつや、きれいな淡い色が、そろそろ口紅をつけたいおしゃれな乙女心にぴったり。傷つきやすい年頃の、傷つきやすいリップを、ハートカットが素敵な優しい香りのスイート・リップスティックで守ってください。

資生堂リップアミュレット

5種・各500円〝新発売〟

くちびるシャンデリア



ヨネックスカップ・ジャパンオープン'83バドミントン選手権大会

YONEX CUP JAPAN OPEN '83 BADMINTON CHAMPIONSHIPS

主催	(財)日本バドミントン協会
公認	国際バドミントン連盟（I・B・F）
主管	神奈川県バドミントン協会・横浜バドミントン協会
後援	神奈川県・神奈川県教育委員会・(財)神奈川県体育協会 横浜市・横浜市教育委員会・横浜市体育協会
協賛	ヨネックス株式会社
開催日	昭和58年1月19日㈬～23日㈰
開催場所	横浜文化体育館

世界のメジャートーナメントへ発展

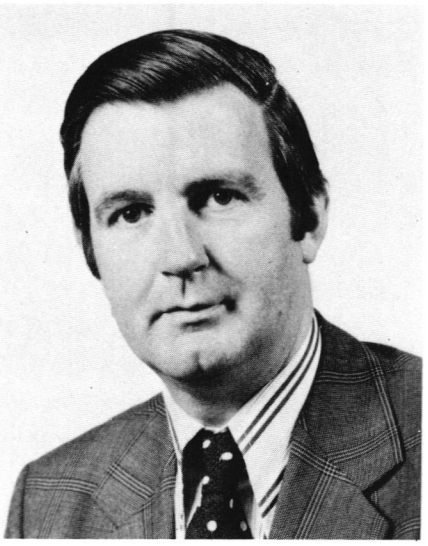
私は1983年のヨネックスカップジャパンオープンが盛大に行なわれることを切望しております。昨年の神戸大会へ会長として列席し、この大会がまさに世界のメジャートーナメントの1つとして発展したことを確認致しました。

本大会が1983年の最良の時期に開催されるに際し、国際バドミントン連盟が日程の調整面でお役に立てたのは喜ばしいことです。

本年は12月に開催される予定のグランプリ決勝大会にむけて、その参加資格を競い合うI.B.F.グランプリシリーズ大会のスタートの年であります。第1回決勝大会の開催地は東南アジアとなりますが、私は近い将来においてこのジャパンオープンがグランプリシリーズ大会の1つとなり、その決勝大会が日本において開催されることを期待致します。

私は全ての参加選手ならびに観客の皆様が大会を楽しまれることを心から所望致します。

国際バドミントン連盟
会長　クレイグ・リーディー



Developed into a Major world event

I send my best wishes for the success of the 1983 Yonex Cup Japan Open. I had the privilege of attending the event last year in Kobe City and saw for myself just how the tournament has developed into a major world event. I am pleased that the I.B.F. was able to help avoid a clash of dates so that the Japan Open could be held at the best time in 1983.

1983 sees the start of the I.B.F. Grand Prix Series of tournaments with players qualifying for the finals to be held in December. The venue for the First Grand Prix Finals will be in South East Asia and I hope that in future years the Japan Open will become one of the Grand Prix tournaments and that the finals might soon be held in Japan.

I hope that all players and spectators enjoy the tournament.



International Badminton Federation
President Craig Reedie

友情と理解を深める大会に



世界各地からの選手の皆さんをお迎えしてヨネックスカップ・ジャパンオープン'83バドミントン選手権大会が、昨年の神戸につづいて、わが国のバドミントン競技発祥の地ともいうべき、この横浜において開催できますことは、まことによろこばしい限りであります。近年、世界のバドミントン競技が隆盛の一途をたどっていることは、周知のことでありますが、トップレベルの選手の皆さんが一堂に相会して、高い競技術を競うとともに、友情と理解を深めるこの大会の意義は、実に大なるものがあると信じます。ここに参加された皆さんが、日頃練磨した成果を十二分に発揮して、悔いのない競技に終始されることを念願すると同時に、新しい時代にふさわしいバドミントンの発展と、飛躍のため、限りない情熱を注がれますよう期待してやみません。

終りに本大会運営のために格別のご尽力と、ご協力を贈わりました関係者各位に対し、心から感謝申し上げ、ごあいさつといたします。

日本バドミントン協会

会長　桜　内　義　雄

会場地としての喜びと誇り



バドミントン発祥の地と称される、神奈川県に於て、世界各国から多くの精鋭を集めヨネックスカップ・ジャパンオープン'83バドミントン選手権大会」を主管する機会を得ましたことは、私の本懐といたす所であります。さらには本県協会役員並びに会員諸兄姉にとっても、喜びと至す所でかります。

ましてや、昨年の神戸に引き続き勝るとも劣ることのない「国際港都」横浜が、会場地として選ばれましたことは「みなと未来」を合言葉として邁進している市民の皆さんの誇りともなり、二重の喜びであります。

本大会も回を重ねること数回に及ぶと聞き、参加選手数も、技術水準も文字通り世界の超一流と聞くに及び、伝統ある本県バドミントン界とって至上のお年玉となることでありましょう。

最近、稍々低迷を伝えられる本県協会にとりましては本大会を刺戟として、往年の熱気と、技術水準向上への意欲を目指すため精一杯努力をいたす所存であります。

各界、各層のご助言、ご教導を頂きながら主管の重責を担うこととなったわけでありますが、本大会の意義を損うことなく責務を果すことをお約束し多くの皆さんの友情と親愛の心の花の遨乱を期待し、ごあいさつとさせて頂きます。

神奈川県バドミントン協会

会長　曾山　晧

スポーツの世界は共に同じ



1983年の世界のバドミントン界は、この「ヨネックスカップ・ジャパンオープン'83」の開幕によって、黎明を迎えることは誠に光栄であります。

前年は、YONEX CUPとして第一回のスタートとなりましたが整然とした運営の中で、白熱の対戦が連続し、超満員の観客が湧きに湧くという筆舌に尽くせぬビッグイベントが展開され、国内は申すに及ばず世界に反響したことは昨日の如く鮮やかでございます。

本年も前回を越える20ヵ国からエントリーされ、愈々もって盛りあがりをみせておりますことは、欣快に堪えません。

「スポーツに国境なし」の言葉があり、精神がありますが、あらゆる分野で、長足に進歩発達する世界環境を考えますれば、今や、「スポーツの世界は共に同じ」なのではないでしょうか。ラケットをはじめ、スポーツ用具を通し、世界に“スポーツごころ„を高揚する我が社が、「国籍は世界」の精神を踏まえ世界バドミントンの普及発展を願って本大会に協賛させていただいておりますが、また本大会がすでに世界３大オープンのひとつに数えられるに至り協賛するものとして、責任の重大さをも痛感致しております。

本大会がＩＢＦリーディ会長、ＮＢＡ桜内会長はじめ関係各位のご盡力とご協力によってすばらしい世界のバドミントンをつくりあげていただけますよう祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

ヨネックス株式会社

取締役社長　米山　稔

Friendship & mutual understanding

It is our great pleasure to have many players from all over the world for the "Yonex Cup Japan Open '83" Badminton Championships here in Yokohama this time. You may be interested to know that Yokohama is the cradel of badminton game in our country.

Everybody will be aware that the badminton game in the world is progressing and expanding in recent years, under such situation this tournament would have a great value not only to have world top level competition but also to enhance more and more friendship and understanding each other.

We sincerely expect all the players will do their best to achieve satisfactory results, and at the same time, hope everybody shall spare no effort to promote and develop the badminton game furthermore in the future as well.

In conclusion, we thank those who are concerned to arrange this tournament for all the effort and cooperatjon.

Nippon Badminton Association
President Yoshio Sakurauchi

Great pleasure and honor as the host city

It is the greatest honor for me as well as for the officials and persons in our Kanagawa Badminton Association to host Yonex Cup Japan Open '83 here where it is said to be the creadle of badminton game inviting every first-class-player in the world.

Beside, it is also a doubled pleasure and a honor for the citizens of Yokohama who have been pushing forward under the shibboleth of "FUTURE BELONGS TO OUR POST CITY" that international port city of Yokohama was selected as the site of this tournament right after the last event in another port city of Kobe.

I believe that Yonex Cup Japan Open is counted as one of the top international badminton tournaments in the world today in every respect especially in its level and number of players to participate in. Therefore this tournament shall be the most valuable gift for us in the traditiohal badminton circles of Kanagawa prefecture.

Also I believe this tournament shall give the great shot in the arm for our Kanagawa Badminton Association hovering around nowadays in order to get back spirit to improve and develop our badminton standard.

Having advice and instruction from various field, we as a host are very proud to take responsibility of successful fulfilment of this very important tournament.

Kanagawa Badminton Association
President Koh Soyama

No border in the Sports world

Yonex Cup Japan Open '83 has the honor of the opening up event for the series of international badminton tournaments in 1983. This tournament was organised under the name of Yonex Cup since last year with the result of big success due to the well-cared arrangement. We still have a fresh memory of the 1st Yonex Cup where the millions of audience have been fascinated by many dramatic and exciting plays. It is very much pleasing to know this tournament is receiving more and more growing interest among badminton people having the entry from more than 20 countries this year, and the tournament really embodies the saying and spirit "there is no boundary line in the sports world".

We feel great honor to have an opportunity to support this tournament so as to get involved in developing and promoting the badminton game throughout the world, based on our company philosophy "the nationality of Yonex is the world and we pursue to enhance the sportsman spirit throughout the world" as the manufacturer of rackets and sports equipments.

On the other hands, we feel significant responsibility to be a party to support this tournament, as it is one of the three major international tournaments.

Lastly, may we spare a moment to express in advance our sincere thanks for the effort and cooperation to Mr. C. Reedie, the President of I.B.F., Mr. Y. Sakurauchi, the President of N.B.A., and these who are concerned to arrange marvelous badminton world.

Yonex Co., Ltd.
President Minoru Yoneyama

大会役員

Tournament Officers

President

大会会長　桜内　義雄　YOSHIO SAKURAUCHI

Vice-President

大会副会長　真藤　恒　HISASHI SHINTOH
小口　改雄　MASAO OGUCHI
曾山　皓　KOH SOYAMA
森下　一男　KAZUO MORISHITA

顧問

石渡　俊一　岩崎　純三　奥田　敬和
北口　博　柴田　勝治　白山源三郎
地崎宇三郎　内藤　健　永末　英一
林　義郎　藤田　義光　松下　正寿
森友徳兵衛　山崎武三郎　渡辺　秀央
清藤　六郎　山本祐二郎　森　康
松橋　藤吉　鈴木伝四郎　原　正
阿久津順一　日野　貞夫　大須田良作
須田　勝勇　原　二三雄　吉川　芳男
中村　伝　清水規矩雄　宮下　明
織田　喜二　斉藤　武　後藤　淳
安西　武二　神谷　一三　栗本藤四郎
今井　鎮雄　藤田　庸右　坂口　常博
西村　尚治　成相　安信　石田　祥史
天野　辰雄　池上　仕　俊成　薫
結城　健輔　四島　司　小原　嘉文
梶尾　秀夫　脇屋　長可　相澤　尚夫
稲福　盛輝　長洲　一二　細郷　道一
清水　末雄　米山　稔

参与

伊沢　三郎　今井　先　川端　昇市
小宮　淳宏　宮沢　宏之　阿部　治夫
小林　正和　保阪　周助　上野　豊
伊藤与志和　馬飼野正治　小久保謙一
鈴木　喜一　清水　恵蔵　藤平　雅保
長谷川謙治　大山　茂　河合　糺

Chairman

大会委員長　小飼　栄一　EIICHI KOGAI

Deputy Chairman

副委員長　内藤　安雄　YASUO NAITOH
川上　弘　HIROSHI KAWAKAMI

委員

相場　清一　阿部　孚　池田　昌道
伊藤　鉱一　今北　基夫　岡本　武利
神沢　暁　北　義一　里見　光徳
杉田　安雄　関根　義雄　遠井　稔男
野村　嘉明　浜中　誠　和田　寿
上原　正士　加藤　三夫　福岡　幸一
村山　幸雄　笠原　一男　小山内信一
竹林　克彦　中村　隆　松橋　裕
板垣　隆房　須藤　博　加藤　寛治
五十里光秋　高橋　重夫　浅岡　武
秋山　真男　桑澤　英晴　堺　三徳
中島　寿禎　原　紀征　大箸　昭司
渡辺　成雄　伊豆　晃　河田　歳雄
沢　長寿　宝来　敏夫　木村　寛
吉田健次郎　山根　怜　高麗　久義
安倍　淳美　津守　幸介　東条　義昭
富田　善明　新名　静夫　山本　能也
辰市　裕昭　東田多美男　鳥越　邦彦
本郷　節夫　川島　一郎　日高　壮
藤本　滋　屋比久　潔　鈴木　仁一
相沢　和夫　宮原　孝雄　北見　孝志
若崎　重富　木村　軍治　片岡　次夫
福山　信夫

運営委員会

Tournament Committees

Chairman

委員長	今北　基夫	MOTOO IMAKITA
委員	小飼　栄一	EIICHI KOGAI
	伊藤　鉱一	KOHICHI ITO
	神沢　暁	SATORU KANZAWA
	内藤　安雄	YASUO NAITO
	後藤　忠弘	TADAHIRO GOTO
	中山　広明	HIROAKI NAKAYAMA
	中山　紀子	NORIKO NAKAYAMA
	山本　次生	TSUGUO YAMAMOTO

Honorary Referee

オーナリー レフリー	中山　紀子	NORIKO NAKAYAMA

Player's Secretary

プレーヤーズ セクレタリー	阿彦　周宜	SHUGI AHIKO
	森下　一夫	KAZUO MORISHITA
	柳井　法夫	NORIO YANAI
	吉田　健	KEN YOSHIDA

Medical Doctor

メディカルドクター	山崎登志雄	TOSHIO YAMAZAKI
	武田　礼子	REIKO TAKEDA
	三枝　節子	SETSUKO SAEGUSA

■総務委員会

委員長	菊地　利明				
副委員長	富田　道也				
委員	内堀　毅	角南　武子	斉藤　栄		
	斉藤　裕之	斉藤　久子	重　実裕		
	杉田　良子	瀬戸　孝	田中　協子		
	塚本　昌義	畠山　正美	古沢　一浩		
	土方　充				

■競技委員会

委員長	杉田　博				
副委員長	小山　包博				
委員	小島　一平	佐藤　道也	鈴木　勝之		
	高橋　治夫	波　博義	広瀬　直彦		

■審判委員会

委員長	井上　忠久				
副委員長	京屋　孝治				
委員	秋葉　博	秋山　昌博	浅見　洋一		
	阿部　信行	甘粕　完治	安藤　秀昭		
	石渡　輝己	泉　信夫	磯崎　勇次		
	磯島　誠次	今井　正男	岩本　隆		
	上杉　光芳	柄本　孝	大谷　清志		
	小川　修	小川　新二	小川　博司		
	加瀬　裕通	加藤　豊	金子　英司		
	北村　敏明	葛籠貫　武	国吉　卓		
	小林　孝郎	小林　文隆	小松　真一		
	小松　宏	近藤　純一	桜田　豊治		
	佐藤　泰一	沢井　利之	重田　四郎		
	志田　敏明	篠崎　俊久	島田　正樹		
	鈴木　郁雄	鈴木　弘之	平　敏司		
	高橋　清	高橋　保則	田島　和之		
	田中　康晴	田端　康	塚本　選		
	手塚　利男	照井　良治	根本　道夫		
	野友　昭夫	長谷川　貢	広沢　昭一		
	細田　周一	細谷　昇	堀井　和弘		
	前田　純	松尾　一成	松本　薫		
	山ノ内一明	吉野　友明	若狭　孝三		

■事務局

局長	宮川　秀樹
局員	金森　典子
補助員	横浜バドミントン協会
	神奈川県実業団バドミントン連盟
	神奈川県教職員バドミントン連盟
	神奈川県社会人バドミントン連盟
	神奈川県家庭婦人バドミントン連盟
	横浜家庭婦人バドミントン連盟

ジャパンオープン'83 大会のみどころ

世界最高のプレーが見られる

出席者（50音順、敬称略）

池田信孝（電々東京）
今北基夫（NBA理事）
小飼栄一（NBA専務理事）
後藤忠弘（東京新聞運動部次長）
栂野尾悦子（ヨネックス）

ヨネックスカップ・ジャパンオープンとなって２回目を迎える83年大会。出場選手も21ヵ国76人の外国勢が参加するワールドビッグゲームとなりました。エントリーした選手も韓健、プラカシュ、女子でも韓愛萍、ラーセンなどのトップレベル。ジャパンオープン'83の優勝の行方は？　見逃がせない対決、などの話題を後藤さんの司会でお話いただきました。

●三大スターが勢揃い

後藤：私が司会役ということなので、ご出席の皆さんにお聞きするという形で進めたいと思いますのでよろしく。

今回のメンバーを見ますと、バドミントンの大スターが揃っていますな。その辺から話をはじめましょうか。

今北：中国の韓健、インドのプラカシュ、それにリム・スイ・キングですか。フロスト・ハンセンが欠けているだけですね。ただ、インドネシアは大会が始まるまで分かりませんので、リム・スイ・キングは予定ということで話して下さい。

後藤：男子シングルスの優勝ということになると、やはりこの３人の中からということになりますか。

小飼：韓健とプラカシュの対戦が面白いね。今の状態だと５分５分と思うけど、韓健は精神的に成長してきたからその点でやや有利かもしれない。

池田：僕はプラカシュに利があると思いますよ。アジア大会ではアマ問題で出られなくて直接の対決はなかったが、プラカシュの方が決め手がある。

小飼：韓健はアジア大会の決勝でリム・スイ・キングのリードをひっくり返して優勝した。何か自分の良さを自覚した気がする。その点で韓健を推す。



小飼栄一氏

池田：対抗上プラカシュを推さなければ(笑)。プレーのタイプは似てるけどリーチは長いし守備もいい。それにアジア大会のアクシデントがあった。それだけ今度は燃えているんじゃないですか。

小飼：この二人の対決か、後リム・スイ・キングはアルバコーツ、マレーシアのあの大会が最高で、アジア大会では調子が落ちていた。出てくれば調整してくるから無視できない。

池田：もう一人いるでしょ、陳昌傑。雑の見本みたいな選手だが、強いときはやたら強い。波に乗ったら面白い。穴馬とはこの選手のためにある。(笑)

後藤：ヨーロッパ勢はどうですか。

今北：イングランドの選手ではニック・イエーツ。コモンウェルスで決勝へ行ってるし、若いけどなかなか渋いゲームをする。それからバドレーはナショナルチャンピオンだから、イングランドで注目するのはバドレー、イエーツでしょう。それから僕はマレーシアのM・シディク。これが最近非常に調子を上げているって聞いているんですよ。今度はシングルスにしぼってくるし、ワールドランキングも確か３、４位でしょ。当然シードされる。

小飼：ミスブン・シディックは悔れないですよ。

今北：非常に個性のある、わがまま一方でコーチの言う事は一切聞かない、勝手気ままで池田君そっくりらしいですよ(笑)。

池田：確かに変わっているんです。頭をモヒカン刈りにしたりして。

後藤：今までをまとめると韓健、プラカシュ、リム・スイ・キング、陳昌傑。それに続いてイエーツ、バドレー、M・シディックが二番手といったところですか。

今北：後はP・ニヤホフ、デンマークのナショナルチャンピオンですから力はあります。ただ、キルストロームがディフェンディングチャンピオンなの

地元ファンの声①

陣内さんと北田さんにがんばってほしい。外国の選手のことはよく知りませんが、せっかく日本でやるのですから、１つか２つくらいカップを取ってほしいと思います。当日は早く体育館に行って、いい席に座るつもりです。

岩崎（高校２年）



にシングルスに出ない。
後藤：どうしてかな、歳ということもあるんですかね。
今北：理由は良く分からないが、そういったこともあるでしょう。
小飼：彼はもともとダブルスプレーヤーですから、それに専念したいと思ったんでしょう。
今北：ミックスにN・ペリーと組んで出る。結局、三つより二つにしぼって効率よく稼ぎたいと……。
池田：多分そうだと思いますよ、エントリーを見てシングルスでは勝てそうにないと思った。だから本人はそんなに気にしてないでしょ。
後藤：日本の選手の名前が挙がらなかったが、どうなんでしょう。
小飼：予選から出る選手はまず突破できないのでは。本選から出ても１回戦を突破するのは至難のことでしょう。まあ、世界のレベルの厳しさを知ってもらう意味でいい薬になると思います。
後藤：テニスだってそうですよ。１回戦を突破できない。
池田：何とかね、ベスト８へ喰い込む手がないわけじゃないですよ。そんな悲観論ばかりでなく（笑）。地元の利というのがありますし、選手は全日本が終わったばかり（57年12月）でリラックスして臨めますからね。負けてもと



池田信孝氏

もともという開き直りで、長谷川は去年がんばりましたんで今年も一発やってやろうという気でいますから。
後藤：去年とは大分メンバーが違いますから、その点苦戦しそうだということですね。男子ダブルスの方はどうでしょう。
小飼：中国の孫・姚組はトップダブルスですが、インドネシアのNo.１、No.２と比べても落ちる。シングルスより世界のレベルから遠いですよ。
後藤：イギリスのペアが結構やりそうですね。
今北：デンマークはペアリングいかんでは悔れませんし、インドネシアでは、もしスギャルトとクリスチャンが組んだら強い。
池田：韓国の朴と李の組が急成長して面白い。それとマレーシアのシディク兄弟。
後藤：ダブルスをまとめると、中国の孫と姚、イングランドのM・デューとM・トラジェットの２つ。それにマレーシアのシディク兄弟と韓国の朴・李がベスト４候補かな。
池田：それにキールストロムのペアとデンマークがどういう組合せで出てくるか分からないがそれに続くでしょう。
後藤：男子は大体そんな所で。梶野尾さんお待たせしました。女子の方に移りたいと思います。

●中国勢が最有力

後藤：昨年の勝者である李玲蔚が来てないですね。
小飼：トップと言われた張愛林も来てませんが、今回出場する中国の４人が女子シングルスでは最右翼でしょ。中国の場合は８人の選手の力がほとんど変わりませんから。
池田：なかでも韓愛萍、陳瑞珍、呉迪

地元ファンの声②

プラカシュと韓健の一騎打ちをぜひともこの目で見たい。できれば銭谷選手や長谷川選手にも優勝戦線に残ってほしいのですが……。

八代（高校２年）


今北基夫氏


後藤忠弘氏

西、郑昱鲤という順番でしょう。

小飼：他で名前を挙げていくと韓国の黄善愛や金練子、それとインドネシアのベラワテあたりかな。黄はちょっと腰を痛めているということで、もしかしたらシングルスに出ないかもしれない。誰か変わってエントリーする可能性がある。

池田：もう一人ですね、デンマークにK・ラールセンというプレーヤーがいる。これは大物食いで負ける時はあっけないが調子づくと恐い存在ですよ。後は……、イングランドの若手でH・トローク。

今北：18歳になったばかりですが、プロになるため学校を辞めてバドミントンに賭けていますから、トロークは期待できます。ヨーロッパ勢では一番の有望株でしょう。それと同じイングランドのウェブスター。ダブルスプレーヤーと思われたのが、ここのところシングルスでも大活躍してますよ。

後藤：こう見ますと、女子のシングルスも多彩な顔ぶれですね。

栂野尾：北田さんも張愛林といい試合をしてますし、日本勢もかなり好成績を残せるのではないでしょうか。東海林さんもいるし……。

小飼：男子と比べるといい線いけそうですよ。北田は積極的にプレーするしアジア大会でも一戦一戦成長してますから。

池田：今、日本の女子ではバドミントンをやるのが楽しくてしょうがないって感じなのが北田ですよ。欲がありますよ、ガメツさというか勝負に関して。だから、やらされるんじゃなく、やりたくてウズウズしているという今が成長期ですよ。

小飼：東海林はもっと積極的なプレーをしてもらいたいね。そうすればもっと上までいける。

栂野尾：２人ともかなり上位を狙えるんじゃないですか。

小飼：組み合せ次第だけど、優勝をも、悪くてもベスト４はいけますよ。

池田：女子は飛び抜けたのがいないだけに北田にも優勝のチャンスがある。韓愛萍というのは日本の選手はやりずらいかもしれないが、陳瑞珍には東海林が勝っているしいけますよ。

後藤：ダブルスの方ではどうでしょう。

今北：僕はこの久しぶりでG・ギルクスが出てくるのが面白いと思いますよ。

後藤：そう、面白いね。日本では久しぶりでしょ。

今北：何年ぶりになりますかな、クラークと組んでエントリーしてますから期待できそうです。

小飼：今度の一番手は韓国の金と柳の組。これがまあトップに挙げていいんじゃないかな、対抗が中国の呉と林のダブルが事実上の決勝戦をやると思う。

後藤：N・ペリー、ウェブスター組もベテランで巧さがあると思うけど。

小飼：う～ん、力負けすると思うんだ。最後には中国ペアにパワーで押し切られる感じがする。

栂野尾：徳田・米倉組はどうなんでしょう。

今北：日本ではこれがからむということになるんだが。

小飼：N・ペリー、ウェブスターには五分といった感じだが、どうも力の勝負になると後半じりじりと離されるんですよ。

池田：そういった意味では金と柳、呉と林が抜きん出ている。しかし、N・ペリー、ウェブスターはアジアの選手とやるのがものすごく得意なんだ。逆に韓国や中国の選手はヨーロッパスタイルにダブルスは弱い。日本も含めてそうなんです。

後藤：結局、その３組に日本の徳田・米倉でベスト４ということになりそうですね。ミックスとなるとどんなペアが出てきそうですか。

今北：キールストロム・ペリーが面白い。自信ついているから。それとM・デューとギルクス。トレジェットとクラーク。イングランドはミックスにすべてを賭けている感じですね。

小飼：アジアではインドネシアのクリスチャンの組でしょう。そのくらいかな、ミックスはヨーロッパ勢が強いですよ。残念ながら日本はむずかしいな。

池田：栂野尾夫妻にがんばってもらわないと。

栂野尾：そんな、出られるかどうかもわからないですよ。やってみると相手がうまいですもの、違いますね。

池田：そんなに気が弱くなったとは思わなかった。旦那にハッパかけてよ。

栂野尾：でも、あっちの人達とやると面白いですよ。ヨーロッパの人達はうまいから。やってて一つ一つの球にものすごく緊張する。計算づくですね。

後藤：今回は本当にすごいメンバーが集まっているので期待できますね。誰が優勝するのか、どんなプレーを見せてくれるかはコートでの楽しみということで。どうもありがとうございました。


栂野尾悦子氏

地元ファンの声③

もう10年も前になるが、中国の侯加昌、湯仙虎、陳玉娘らが来日し、日本の小島一平、湯木博恵らと対戦したときのあのすばらしい興奮をもう１度味わってみたい。

阿部　誠治（会社員）
横浜市港南区日野町在住（33歳）

機内で当てて、家内にあげる。

15万名に、当たる。
新スチュワーデスエプロン

ザ・ビジネス
by ANA



期間中、下記の11路線をご利用のお客様の中から、機内抽選で総計15万名に新スチュワーデスエプロンをプレゼント。乗れば、たちどころに当たる出張みやげ。全日空で、おトクな空の旅をどうぞ。

キャンペーン期間

昭和58年1月10日～3月10日

対象路線

- 札幌↔東京
- 札幌↔大阪
- 東京↔大阪
- 東京↔福岡
- 東京↔長崎
- 東京↔熊本
- 東京↔鹿児島
- 東京↔沖縄
- 大阪↔福岡
- 大阪↔沖縄
- 福岡↔沖縄

全日空はおかげさまで創立30周年。これを機にスチュワーデス、グランドホステス、男子空港職員の制服が一新されました。この新スチュワーデスエプロンもそのひとつ。'83年空のニュールック。射止めるのはさて誰か。

翼を広げて30年

30

全日空
ALL NIPPON AIRWAYS

座席のご予約はお電話で。……札幌(011)231-5131　東京(03)552-6311
大阪(06)374-5131　福岡(092)411-2211　長崎(0958)22-5111
熊本(0963)25-1161　鹿児島(0992)51-1171　沖縄(0988)66-5111

Tendo

技術は美しい。

美しい女性の曲線を感じさせるこのフォルムは、高度な成形合板技術で生まれました。新しいデザインには、優れた技術で応えたい、と考える天童木工は、家具に求められる暮らしの道具としての役割を高いレベルで満たしながら、人間性にあふれ、明日を予感させる個性にみちた空間づくりに取り組んでいます。



●モンローチェア(C-7122)

天童木工 カタログのご請求は本社、各支店、営業所宣伝広告課EM係へどうぞ。本社・東北支店・工場・ショールーム 〒994 山形県天童市乱川810 ☎02365(3)3121／東京支店・ショールーム 〒105 東京都港区浜松町1-19-2 ☎03(432)0401／大阪支店・ショールーム 〒550 大阪市西区南堀江2-13-28 ☎06(531)4131／札幌営業所・ショールーム 〒060 札幌市中央区南一条西1-1(札幌東ビル) ☎011(222)2323／福岡営業所・ショールーム 〒801 福岡市中央区天神1-6-7(安田生命福岡ビル) ☎092(771)5606

●有名デパート・家具店で天童木工とご指定のうえ、ご注文ください。

勝利へひた走る
鮮烈のプロショップ

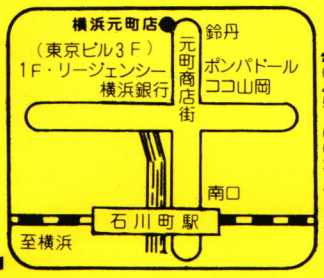
ご要望があれば どこへでも

とんで!まわって!コーチし

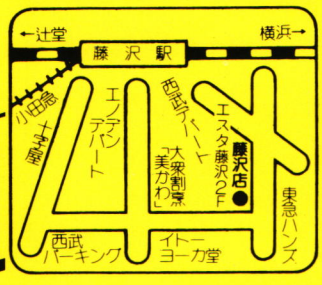
最高のスタッフが……!!

無料巡回コーチング・サービス

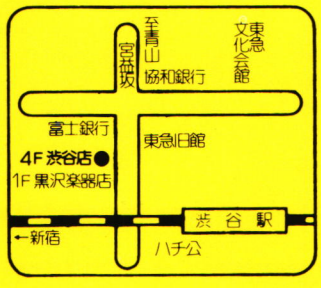




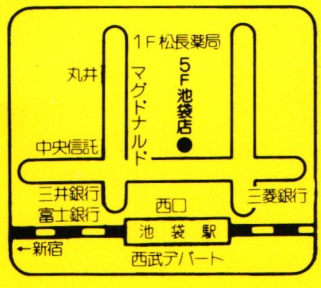
●横浜元町店 テニス・バドミントン
☎045-651-2820
☎045-651-9857
☎0466-21-7133



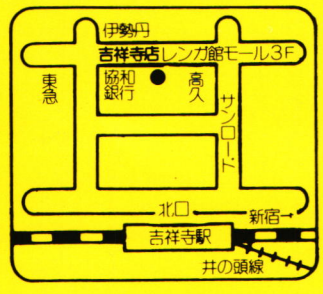
●藤沢店 テニス・バドミントン
☎0466-26-2552



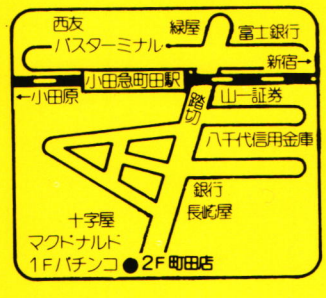
●渋谷店 バドミントン・プロショップ
☎03-400-7390



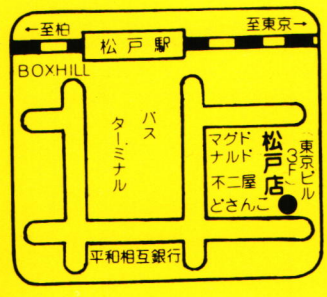
●池袋店 バドミントン・プロショップ
☎03-988-10215



●吉祥寺店 バドミントン・プロショップ
☎0422-21-7890



●町田店 バドミントン・プロショップ
☎042-728-6050



●松戸店 バドミントン・プロショップ
☎0473-64-6284

ラケットショップ元町®

いま、ヘルシー・ロマン。

ボディを着こなすには、
プロテイン・ミルクが新鮮だとか。

しなやかなボディはいちばんのファッション。
青空の下で深呼吸をすると、
とっても、実感。こんな素敵な着こなしを
一杯のプロテイン・ミルクが
応援してくれます。おいしい。
心までスリムになってきたみたい、です。

プロテイン・ジュヌ
PROTEIN JEUNE
植物性プロテインパウダー

●大缶500g／3,500円　●小缶240g／1,900円
●お求めは薬局、デパートのヘルスフードコーナー、自然食品で



★お問合せ、資料請求は明治製菓・健康産業部W係まで
〒104 東京都中央区京橋2-4-16 ☎03(2[illegible])

Cecilia 明治製菓・健康産業部

大会日程 Time Table

1/19 (水) Wednesday

11:30 開場 Open
12:00 開始 Start

タイム Time	試合 Game		コート Court No. 1	2	3	4	5	6	7	8
12:00	男子シングルス〈予選〉	Gentlemen's Singles Preliminary	①A	②A	⑦A	⑧A	③B	④B		
12:40	男子シングルス〈予選〉	Gentlemen's Singles Preliminary	⑨B	⑩B	⑤C	⑥C	⑪C	⑫C		
13:10	男子シングルス〈予選〉	Gentlemen's Singles Preliminary	⑬A	⑯A	⑭B					
13:50	男子シングルス〈予選〉	Gentlemen's Singles Preliminary	⑰B	⑮C	⑱C					
14:30	混合ダブルス〈1回戦〉	Mixed Doubles 1st Round	①	②	③	④				
15:10	男子シングルス〈予選〉	Gentlemen's Singles Preliminary	⑲A	⑳B	㉑C					
16:50	混合ダブルス〈2回戦〉	Mixed Doubles 2nd Round	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫

1/20 (木) Thursday

11:30 開場 Open
12:30 開始 Start

タイム Time	試合 Game		コート Court No. 1	2	3	4	5	6	7	8
12:30	男子シングルス〈1回戦〉	Gentlemen's Singles 1st Round	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
13:10	男子シングルス〈1回戦〉	Gentlemen's Singles 1st Round	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
13:50	女子ダブルス〈1回戦〉	Ladies Doubles 1st Round	①	②	③	④	⑤	⑥		
14:30	男子シングルス〈2回戦〉	Gentlemen's Singles 2nd Round	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔
15:10	女子ダブルス〈2回戦〉	Ladies Doubles 2nd Round	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
15:50	男子シングルス〈3回戦〉	Gentlemen's Singles 3rd Round	㉕	㉖	㉗	㉘				
16:30	女子ダブルス〈3回戦〉	Ladies Doubles 3rd Round					⑮	⑯	⑰	⑱
17:10	男子シングルス〈準決勝〉	Gentlemen's Singles Semi Final	㉙	㉚						
17:50	女子ダブルス〈準決勝〉	Ladies Doubles Semi Final					⑲	⑳		

1/21 (金) Friday

11:30 開場 Open
12:30 開始 Start

タイム Time	試合 Game		コート Court No. 1	2	3	4	5	6	7	8
12:30	男子ダブルス〈1回戦〉	Gentlemen's Doubles 1st Round	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
13:10	男子ダブルス〈1回戦〉	Gentlemen's Doubles 1st Round	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬		
13:50	女子シングルス〈1回戦〉	Ladies Singles 1st Round	①	②	③	④	⑤	⑥		
14:30	女子シングルス〈1回戦〉	Ladies Singles 1st Round	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫		
15:10	男子ダブルス〈2回戦〉	Gentlemen's Doubles 2nd Round	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑
15:50	女子シングルス〈2回戦〉	Ladies Singles 2nd Round	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
16:30	男子ダブルス〈3回戦〉	Gentlemen's Doubles 3rd Round	㉒	㉓	㉔	㉕				
17:10	女子シングルス〈3回戦〉	Ladies Singles 3rd Round					㉑	㉒	㉓	㉔

1/22 (土) Saturday

12:00 開場 Open
13:00 開始 Start

タイム Time	試合 Game		コート Court No. 1	2
13:00	女子ダブルス〈決勝〉	Ladies Doubles Final	㉑	
14:00	男子シングルス〈決勝〉	Gentlemen's Singles Final	㉛	
15:00	混合ダブルス〈3回戦〉	Mixed Doubles 3rd Round	⑬	⑭
15:40	混合ダブルス〈3回戦〉	Mixed Doubles 3rd Round	⑮	⑯
17:00	混合ダブルス〈準決勝〉	Mixed Doubles Semi Final	⑰	⑱

1/23 (日) Sunday

12:00 開場 Open
13:00 開始 Start

タイム Time	試合 Game		コート Court No. 1	2
13:00	混合ダブルス〈決勝〉	Mixed Doubles Final	⑲	
14:00	女子シングルス〈準決勝〉	Ladies Singles Semi Final	㉕	㉖
15:00	男子ダブルス〈準決勝〉	Gentlemen's Doubles Semi Final	㉖	㉗
16:00	女子シングルス〈決勝〉	Ladies Singles Final	㉗	
17:00	男子ダブルス〈決勝〉	Gentlemen's Doubles Final	㉘	

男子シングルス Gentlemen's Singles
男子ダブルス Gentlemen's Doubles
女子シングルス Ladies Singles
女子ダブルス Ladies Doubles
混合ダブルス Mixed Doubles

①②③…＝試合番号 Game No.
ＡＢＣ＝予選ブロック Preliminary's Block

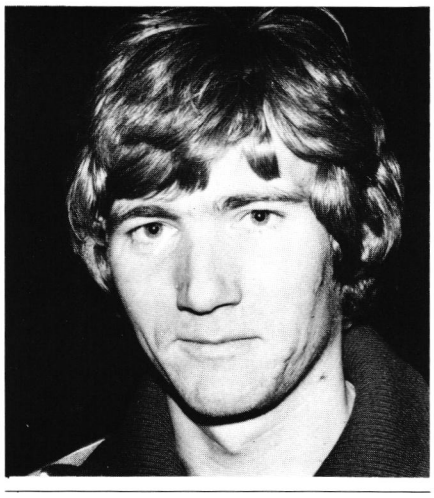
DENMARK　デンマーク

世界の三大オープンといわれる“デーマークオープン“の開催国だけにバドミントンが盛ん。競技人口も登録された人数16万人と世界第2位で総人口の約500万人からすると，約30人に1人の割合いでバドミントンをやっていることになる。今回も男女合せて10人の選手を送り込んでおり，若手の多い構成であるが活躍が期待できそう。

Gentlemen　男子

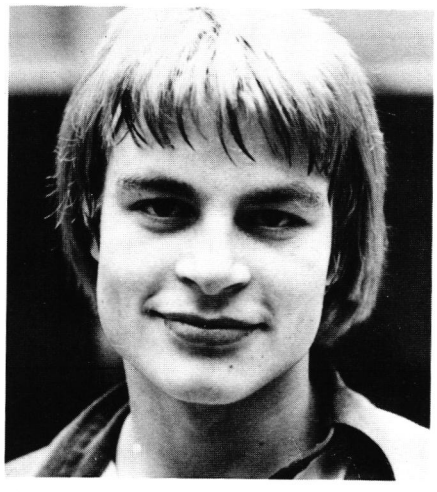
CLAUS ANDERSEN
クラウス・アンダーソン

★デンマークのナショナルチームに5回選ばれたベテラン。'82年トーマス杯の代表にもなっている，31歳の医師。



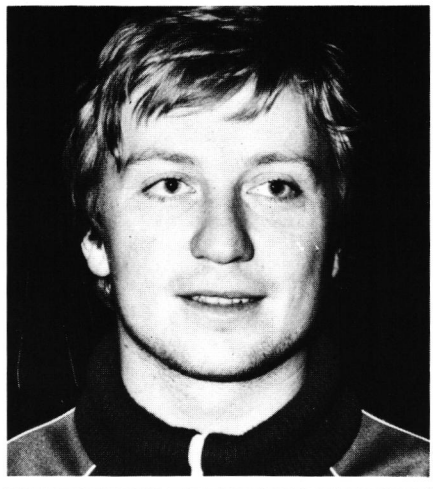
STEEN FLADBERG
スティーブ・フラッドベルグ

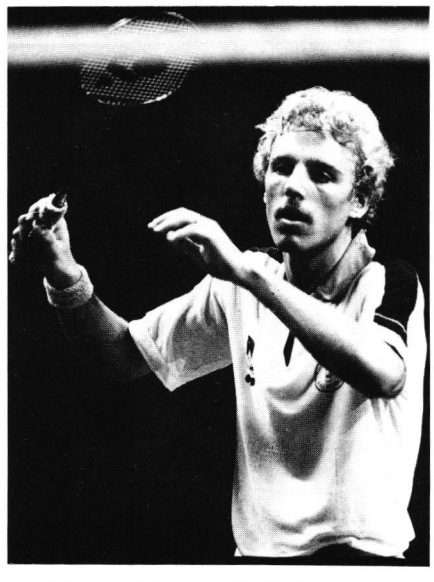
★デンマークランキング複1位，単4位の選手。82年はデンマークオープン混合複4位，スカンジナビアカップ複2位の成績。（26歳）



JESPER HELLEDIE
ジャスパー・ヘレジ

★'76, '79そして82年とトーマス杯代表になった，非常にテクニックのある選手。（28歳）





JENS PETER NIERHOFF
ジェーン・P・ニヤホフ

★モルテン・フロストに次ぐデンマークランキング単2位。82年ヨーロッパ選手権ではシングルスに優勝，トーマス杯代表になっている。（22歳）

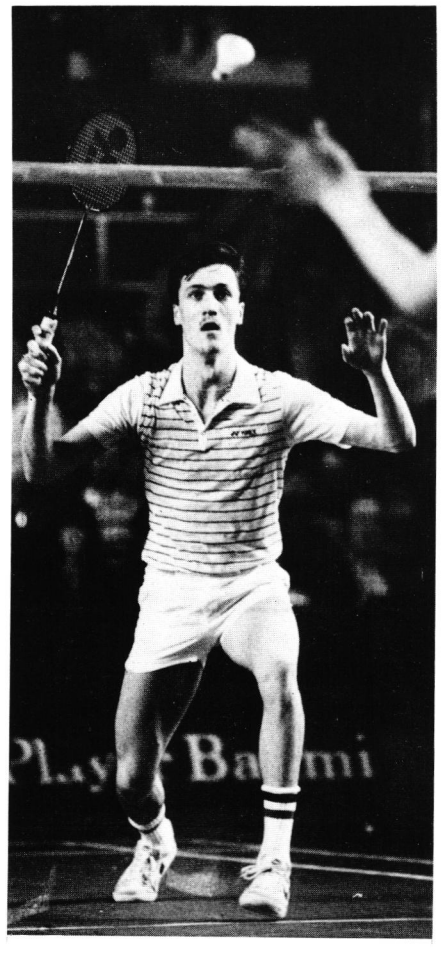


STEEN SKOVGAARD
スティーン・スコブガード

★アン・スコブガードとのペアでデンマーク混合複のランキング1位。82年はデンマークオープン，スカンジナビアカップの混合複でそれぞれベスト4。(30歳)

CLAUS THOMSEN
クラウス・トーマソン

★期待の若手の1人，82年ノルディクジュニアチャンピオン。デンマーク選手権ジュニア単で2位，17歳の学生。

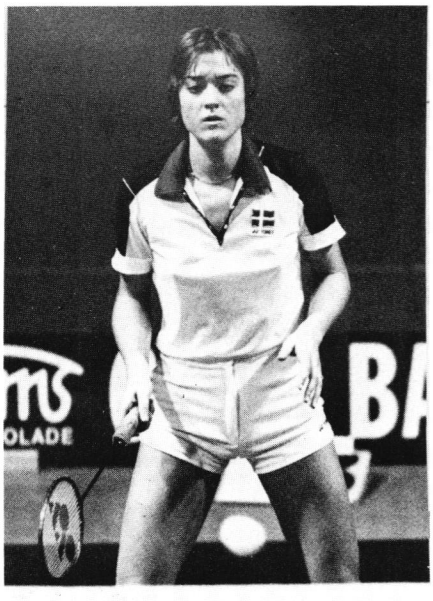


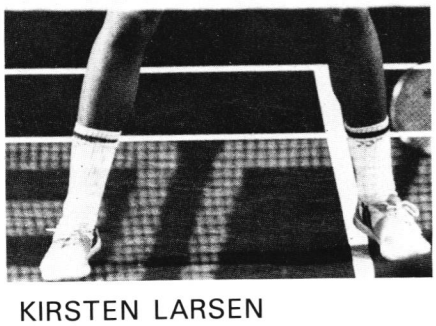
Ladies 女子

DORTE KJAER
ドルテ・キオール

★81年のデンマーク選手権，ヨーロッパジュニア選手権の複で優勝。82年ノルディック選手権複優勝。(18歳)

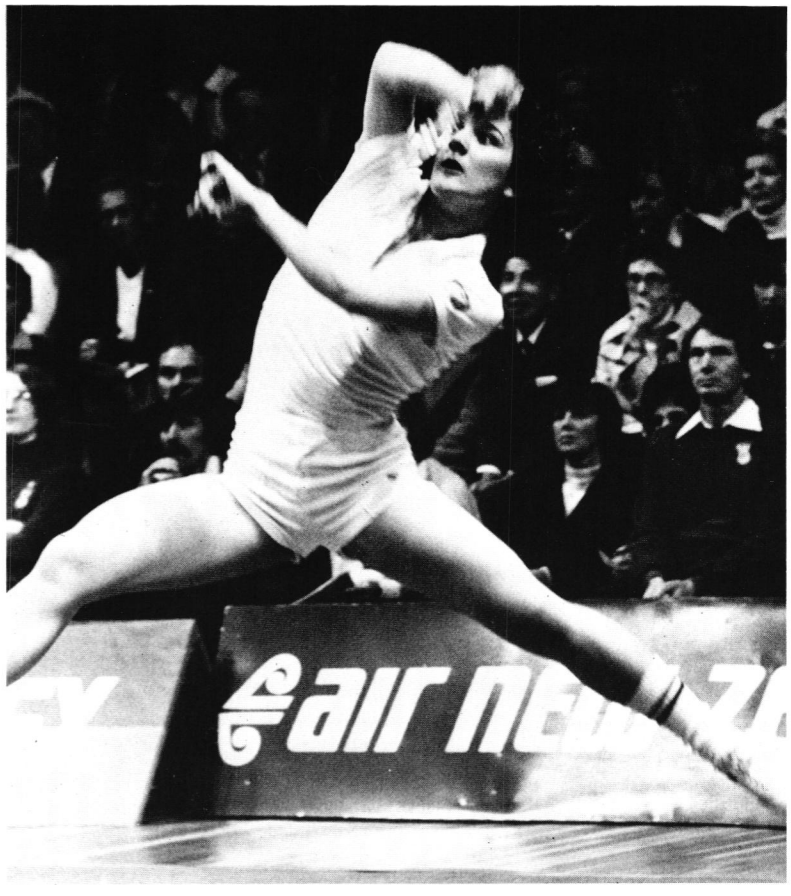






KIRSTEN LARSEN
キルステン・ラーセン

★デンマークではシングルスNo. 2の実力の持ち主。82年ドイツオープン単2位になっている。今大会でも女子シングルスのダークホース。20歳の学生。

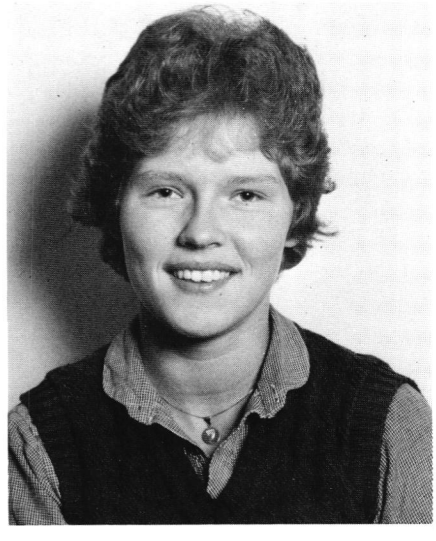


PIA NIELSEN
ピア・ニールセン

★80年ジャカルタの世界選手権で混合複で3位。82年デンマークオープン混合複ではベスト4に入っている。(26歳)

NETTIE NIELSEN
ネティー・ニールセン

★81年デンマーク選手権，ヨーロッパジュニア選手権の複でそれぞれ優勝。ヨーロッパ選手権，ノルウェー選手権ではシングルスの2位になっている。(18歳)

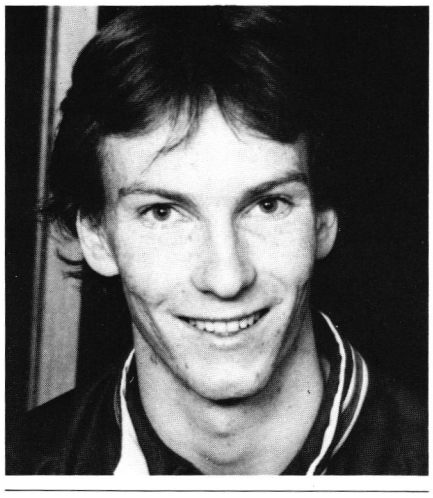


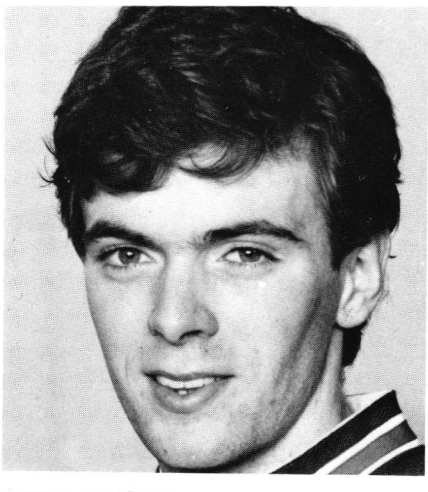
ENGLAND　イングランド

世界のバドミントン大会で最も権威があるとされるのが全英選手権。ヨーロッパ勢ではデンマークとともにトッププレーヤーを輩出しバド界をリード。スポーツが盛んなイギリスでもバドミントンは人気種目の1つで，競技人口(登録)は11万5000と世界第3位。今回はシングルスには若手を中心に選手を送ってきた。

Gentlemen　男子

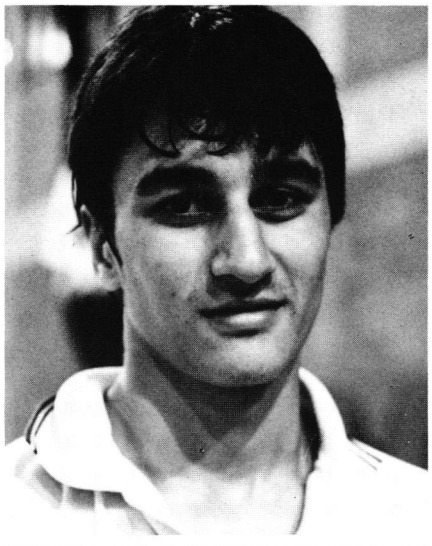
STEPHEN BADDELEY
ステファン・バドレー
★81年のカナダオープンで複2位，単ベスト8が主な戦績。'82年にはトーマス杯代表選手にも。これからの活躍が期待される選手。(21歳)





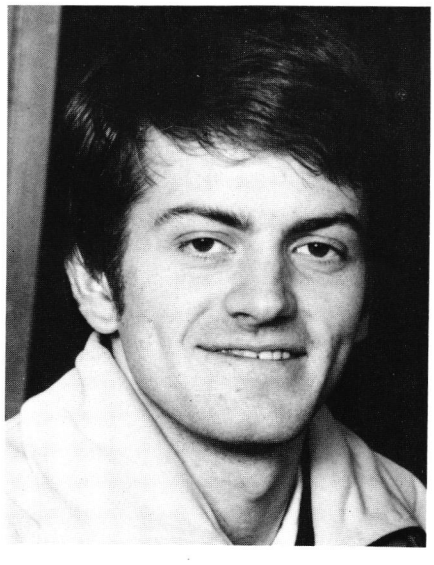
NICK YATES
ニック・イェーツ
★81年のイングランドランキング単3位。オランダオープン，カナダオープンのシングルスでそれぞれ優勝。(21歳)

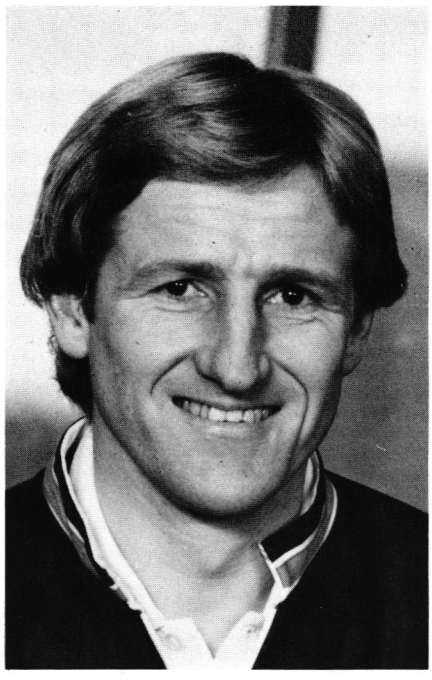
DIPAK TAYLOR
ディパック・テイラー
★'82年スウェーデンオープンの混合複で2位になった。まだ18歳と若くこれからの選手。



STEVE BUTLER
スティーブ・バトラー
★'81年のヨーロッパジュニア選手権でシングルス2位。選手若返りの時期にさしかかった英国では期待の選手。(18歳)

MARTIN DEW
マーチン・デュー
★'82年の主な戦績は，デンマークオープン混合複2位，全英選手権混合複優勝，スカンジナビアカップとスウェーデンオープンの複でそれぞれベスト4。(24歳)

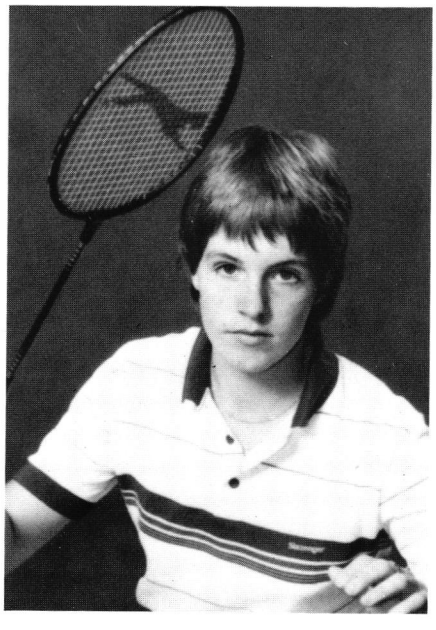




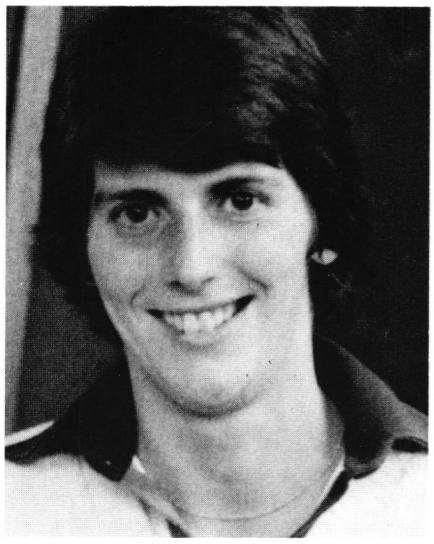
MICHAEL TREDGETT
マイケル・トレジェット
★81年マスターズのダブルスで優勝したベテラン。82年は全英，スカンジナビアカップの混合複にそれぞれベスト4。スウェーデンオープン複ベスト4に入っている。(33歳)

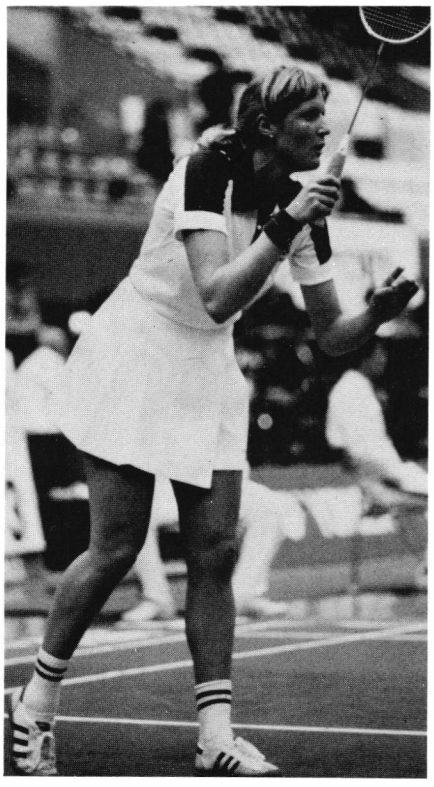
Ladies　女子

HELEN TROKE
ヘレン・トローク
★英国期待の若手，バドミントンのプレーに専念するため学校も辞めて打ち込んでいる。81年ヨーロッパジュニア選手権の単優勝，82年ジュニアでも単優勝。(18歳)



JANE WEBSTER
ジェーン・ウェブスター
★80年の世界選手権複チャンピオン。81年には全英で複優勝，単ベスト8。カナダオープン複優勝，単ベスト4。82年はスカンジナビアカップ単のベスト4入りを果たしている。





NORA PERRY
ノラ・ペリー
★82年はデンマークオープン混合複優勝，複ベスト4。全英混合複ベスト4，スカンジナビアカップ複に優勝。今大会もウェブスターとのペアでダブルスの有力候補。(28歳)



GILLIAN CLARK
ギリアン・クラーク
★82年スウェーデンオープン混合複優勝，複ベスト4。カナダオープンで複優勝，単2位に入る。今大会では複と混合にエントリー。

GILLIAN GILKES
ギリアン・ギルクス
★ベテランが久々に日本ファンの前に登場。82年は全英の混合複，カナダオープンの複にそれぞれ優勝。デンマーク，スウェーデンオープンの複にそれぞれベスト4と健在ぶりをみせた。クラークと組むダブルスの妙技がみもの。(32歳)

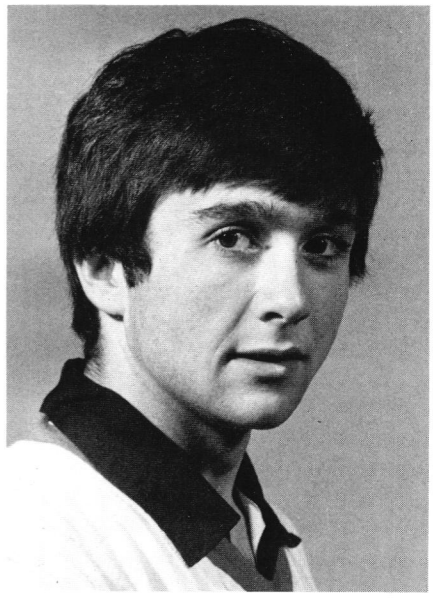


CANADA カナダ

昨年の選手とはがらりとメンバーを変え，現在もっとも油の乗ったプレーヤー揃い。日本でも馴染みのW・カーター選手が出場しないのがさびしいが，82年のカナダオープンの上位入賞者を送ってきた。

Gentlemen 男子

BOB MCDOUGAL
ボブ・マクドガル
★82年カナダオープンのシングルスでベスト4，バトラー選手とのペアでダブルスの上位入賞を狙う。(24歳)



MIKE BUTLER
マイク・バトラー
★82年カナダオープンのミックスダブルスでベスト4入りをしている。カナダナショナルチームメンバー。(21歳)

CANADA カナダ

Ladies 女子



JOHANNE FALADEAU
ジョアンナ・ファラーデュー

★82年カナダオープン，複2位，単でベスト4入りを果たしている。(23歳)

CLAIRE BACKHOUSE
クレア・バックハウス

★82年カナダオープンのダブルスとミックスダブルスでそれぞれ2位。(25歳)



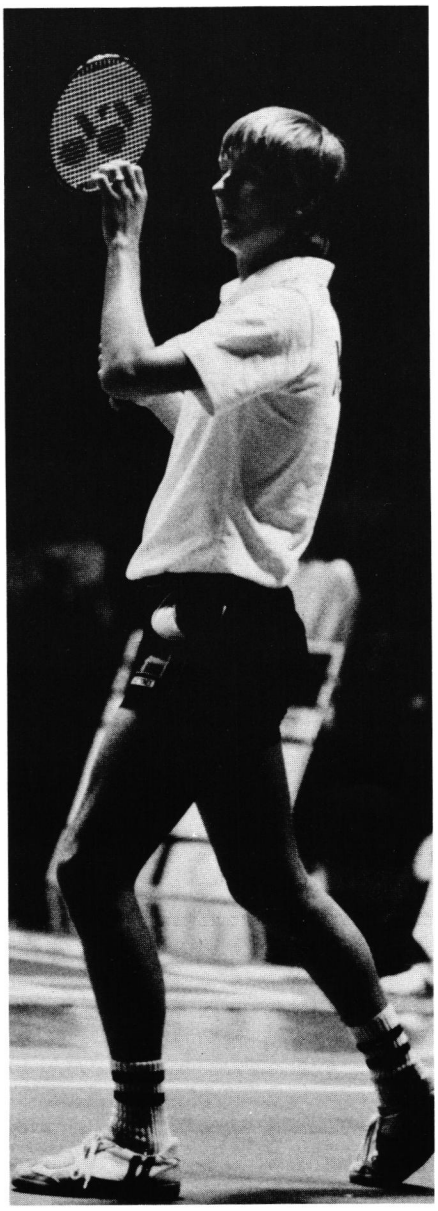
SWEDEN スウェーデン

ヨーロッパでは英，デンマークに次ぐ強さを持っており，選手層も厚い。今大会の出場選手にはベテランと若手で男女合せて6人の出場。キールストロムは'82ヨネックスカップ・ジャパンオープンのシングルスチャンピオンだが，何故かダブルス戦のみにエントリーしているのもおもしろい。

Gentlemen 男子

STEFAN KARLSSON
ステファン・カールソン

★27歳の消防士で82年のスカンジナビアカップの複に優勝，単でもベスト4に入っている。スウェーデンオープンでは複2位。



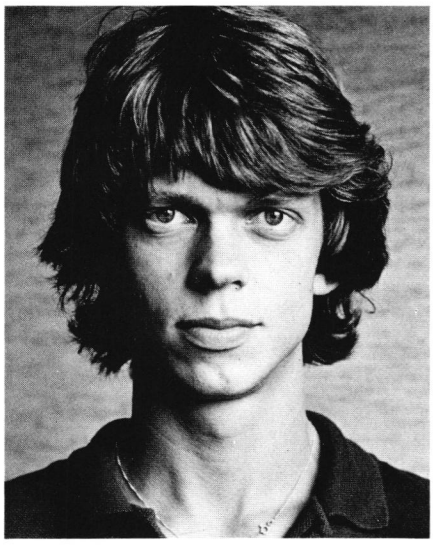


THOMAS KIHLSTROM
トーマス・キールストロム

★カールソンとのペアで82年のスカンジナビアカップ複優勝，スウェーデンオープン複2位，そしてデンマークオープンでは混合複で優勝とダブルスで実力を発揮。ジャパンオープンのディフェンディングチャンピオンだが今大会は複と混合複にエントリー，優勝を狙っている。(34歳)

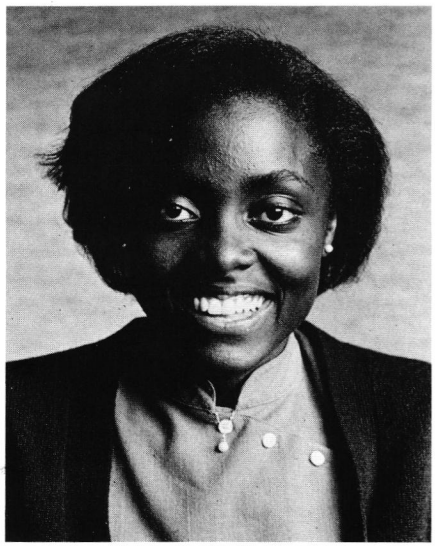
THORBJOERN PETERSSON
トーブイエルン・ペテルソン
★82年カナダオープンの単複に優勝して力をつけた期待の選手。(23歳)

GORAN CARLSSON
イエラン・カールソン

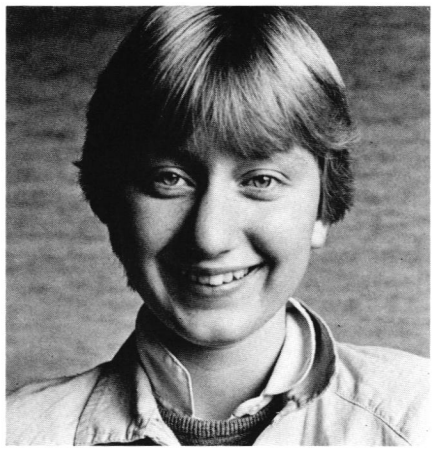


Ladies 女子

CHRISTINE MAGNUSSON
クリスティーネ・マグヌソン
★82年スウェーデンジュニア選手権の単複二冠を獲得。スウェーデン選手権でもダブルスに優勝。(18歳)



MARIA BENGTSSON
マリア・ベングソン
★(18歳)

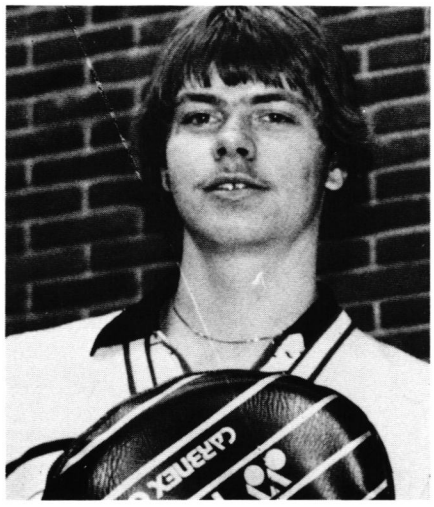


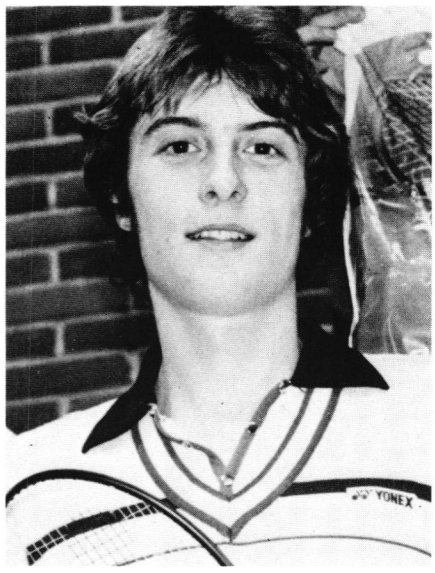
EUROPEAN BADMINTON UNION ヨーロッパバドミントン連盟

'83ヨネックスカップ・ジャパンオープンからジュニア選手に門戸を開くということで，今年はヨーロッパ連盟から2人の選手が出場。デンマークの選手だが，いずれも一般でも上位の力を持っている。本選でどこまでやれるか，ヨーロッパの若手の実力を知るには絶好の機会。

Gentlemen 男子

MARK CHRISTIANSEN
マーク・クリスチャンセン
★81年ヨーロッパジュニア選手権のダブルスで優勝，混合複でも2位となる。一般に入ってのデンマークオープンでもダブルスで2位に入り，デンマークランキング複2位。(19歳)





MICHAEL KJELDSEN
マイケル・キールセン
★81年のヨーロッパジュニア選手権の単複の二冠を獲得。デンマークではシングルス8位ダブルス3位にランクされている。82年にはトーマス杯代表入り(補欠)を果たしている。(20歳)

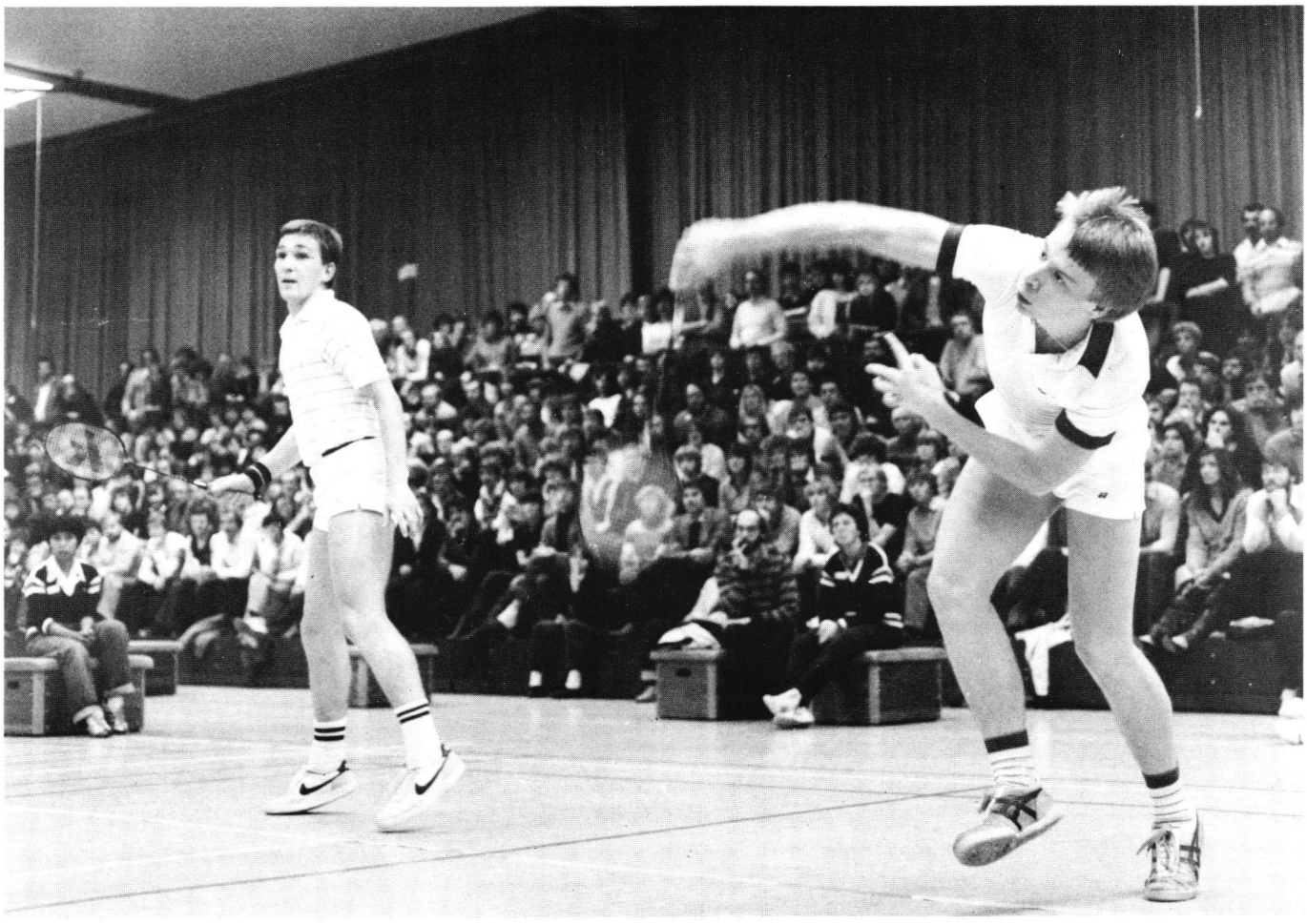
WEALES ウェールズ

Gentlemen 男子

PHILIP SUTTON
フィリップ・サットン
★(24歳)

WEST GERMANY 西ドイツ

Gentlemen 男子



THOMAS KUENSTER
トーマス・クエンスター

★22歳の学生，フレイとのペアでダブルスにもエントリー。

STEFAN FREY
ステファン・フレイ

★(23歳)

U.S.A. アメリカ合衆国

Gentlemen 男子

TONG ALSTON
トン・オルストン

★全米ランキング2位で20歳とまだ若い。

JIMMY SHELSTAD
ジミー・シェルスタッド

★オルストンと同じ20歳，81年トーマス杯の代表メンバーに選ばれている。

RODNEY BARTON
ロドニー・バートン

AUSTRALIA オーストラリア

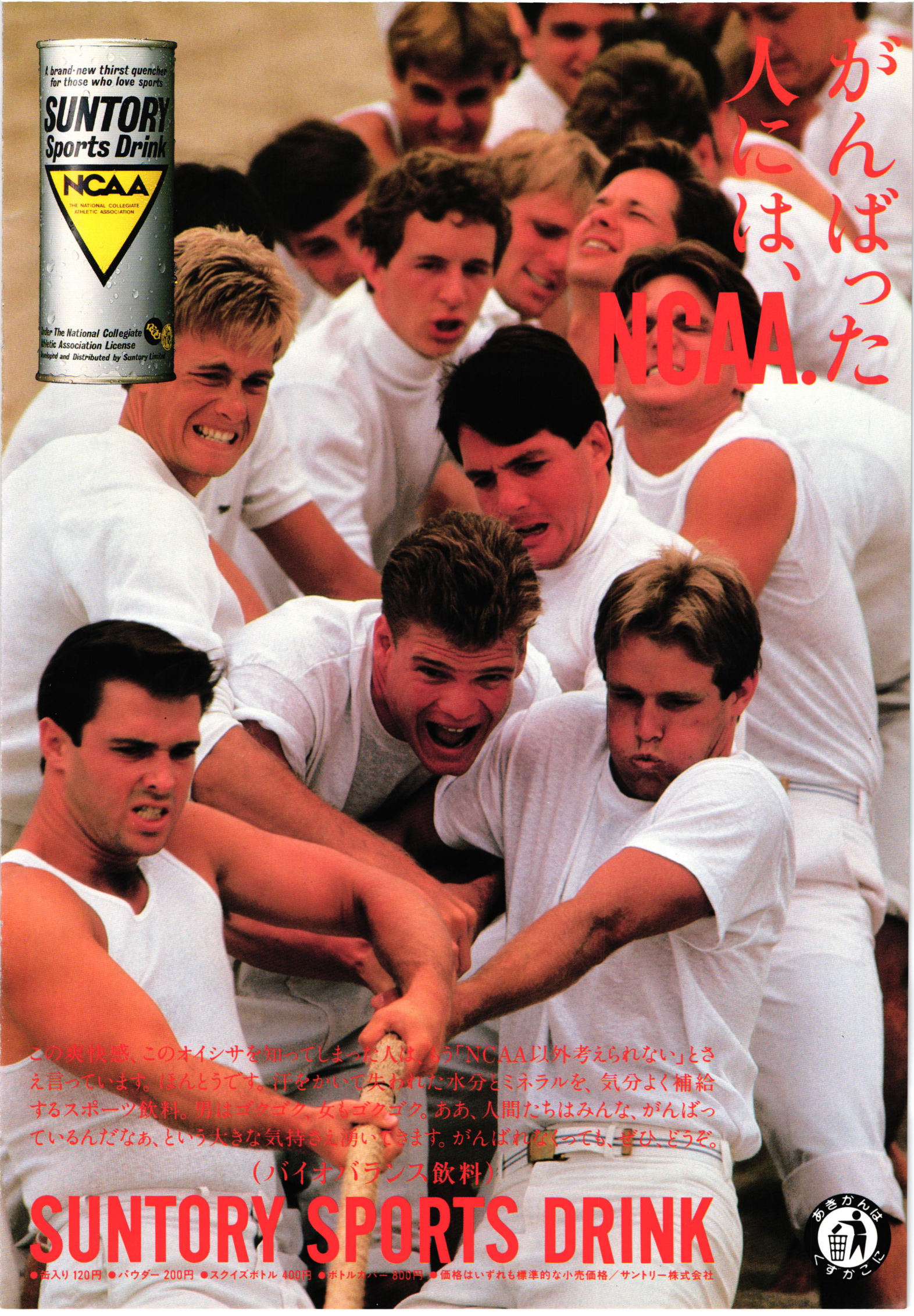
Gentlemen 男子

DARREN MCDONALD
ダーレン・マクドナルド

NEW ZEALAND ニュージーランド

Gentlemen 男子

G・ROBSON
G・ロブソン



この爽快感、このオイシサを知ってしまった人は、もう「NCAA以外考えられない」とさえ言っています。ほんとうです。汗をかいて失われた水分とミネラルを、気分よく補給するスポーツ飲料。男はゴクゴク、女もゴクゴク。ああ、人間たちはみんな、がんばっているんだなあ、という大きな気持さえ湧いてきます。がんばれなくても、さあ、どうぞ。

（バイオバランス飲料）

SUNTORY SPORTS DRINK

●缶入り 120円 ●パウダー 200円 ●スクイズボトル 400円 ●ボトルカバー 800円 ●価格はいずれも標準的な小売価格／サントリー株式会社

あきかんは
へすかごに

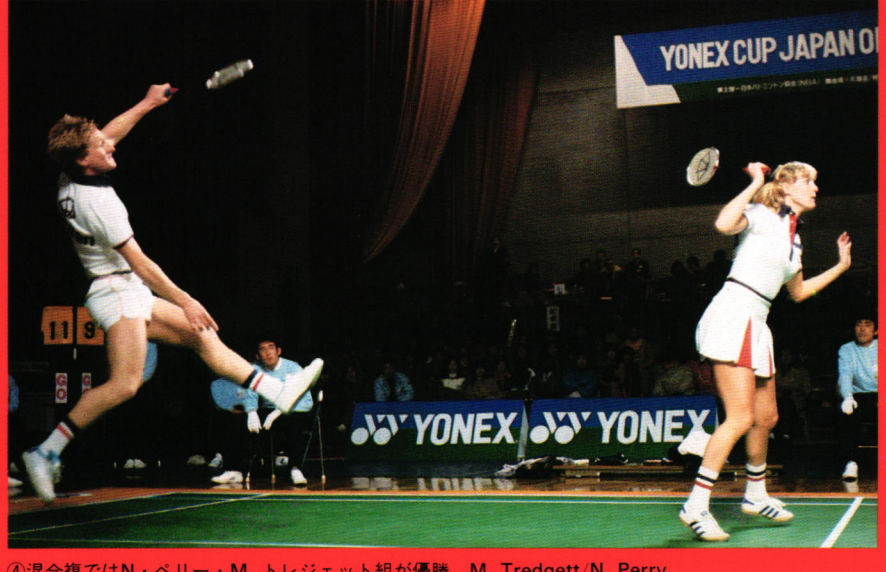
'82ヨネックスカップ
ジャパンオープン ハイライト
High light Seen in JAPAN OPEN '82

初の賞金付きオープントーナメントとして注目された'82ヨネックスカップ・ジャパンオープンは82年1月14日～17日まで神戸市民体育館他で開かれ連日熱戦が繰り広げられた。各種目の優勝者を中心に振り返ってみると……

新春の神戸で熱いシャトルの戦い



①男子単で優勝，賞金100万円を獲得したスウェーデンのキールストロム。今年はダブルスでエントリー　T. Kihlstrom



④混合複ではN・ペリー・M. トレジェット組が優勝　M. Tredgett/N. Perry



②女子では中国の李玲蔚が女王となった。
Li Lingwei



③男子ダブルス決勝ではインドネシアのカルトノ・ヘリアント組がトレジェット・デュー組を破り優勝　Kartono/R. Heryanto



⑤女子複の優勝はN. ペリー・J. ウェブスターのペア　N. Perry/J. Webster



⑦日本勢ではシングルス３位に入った長谷川博幸選手の活躍が光る。
H. Hasegawa



⑥日本期待の徳田・米倉のペアは準決勝で惜しくも敗退
A. Tokuda/Y. Yonekura



新色ブラウン発売

CAB-15 ALL CARBON RACKET Carbonex15

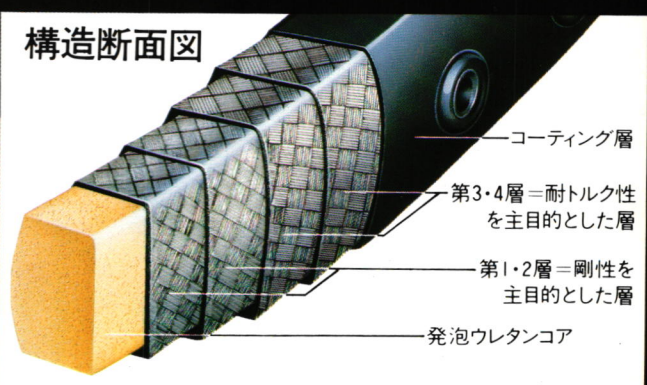
カーボ・フィフティーン●オールカーボンロングシャフト●オールカーボンフレーム
●**重量**(g)/U(95～99)・3L/(100～104)●¥14,000(フレーム・ケース付)
●**YONEX REPS**(バドミントン主力登録店)特定販売商品●色/ブラウン・ブラック

今考えられる、もっとも進んだ技術から生まれたラケット。それがこれ、カーボネックス15。もちろん、シャフトもフレームもオールカーボンです。特にフレームのオールカーボンマルチプルレイヤーシステム構造は、世界で初めての技術。剛性を目的としたカーボンの第1・第2層。耐トルク性を目的とした第3・第4層。

ールカーボン。



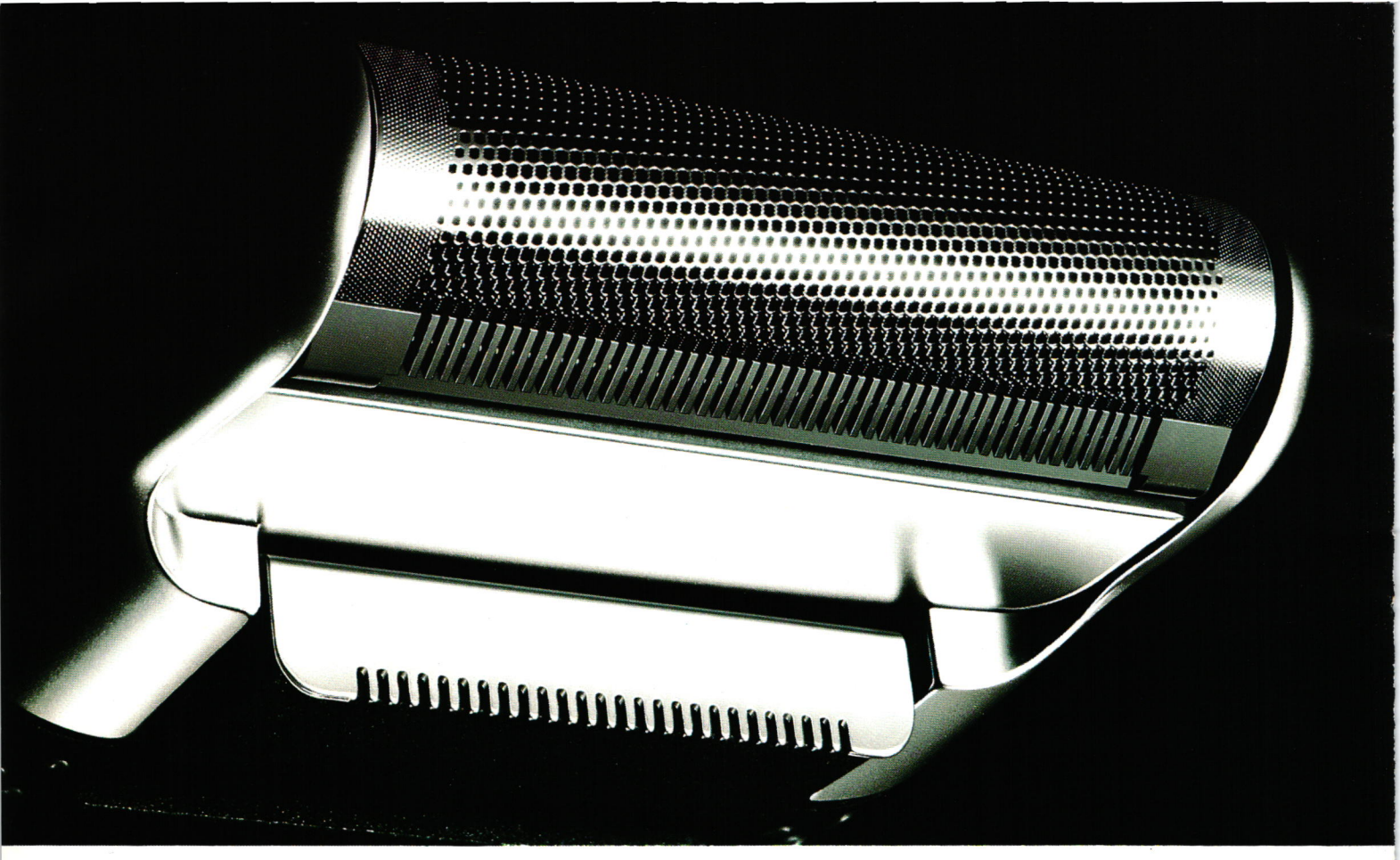
構造断面図



MULTIPLE LAYER SYSTEM（マルチフル・レイヤーシステム）
トルク現象を解消し、正確なレスポンス＆コントロールを実現させるため、またカーボン素材のもつ抜群の反発力をロスすることなく100％活かしきるために、フレームを構成するオールカーボン4層それぞれが耐トルク性・耐剛性を目的として設計された、世界初のシステム構造。

そしてそれをとり囲むコーティング層と、カーボンが巧みに使われる無類のフレームが積層ワインディング構造カーボンシャフトのパワーとマッチして、かってない攻撃力を発揮し、コントロール性能の安定性を倍加します。厳しい目でサイエンスする、ヨネックスならではのラケット。カーボンのを選ぶならヨネックス。

YONEX®



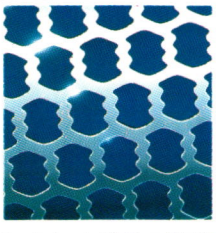
エレクトロ・フォーミング・プロセスによる精緻なミクロン網刃
深剃りのブラウン ミクロン2000

交流式
ブラウン ミクロン 2000
CB(シェーバー本体) ……¥11,400
HC(ハードケース付) ……¥12,900

充・交両用
ブラウン ミクロン 2000ユニバーサル
SC(ソフトケース付) ……¥16,900
DX(ミラー付デラックスケース、充電用壁掛けホルダー付) ……¥18,900

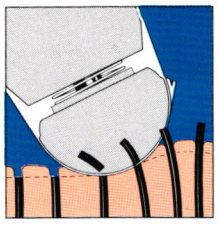


どんなヒゲも深剃りする、エレクトロ・フォーミング・プロセスによる《ミクロン網刃》



ミクロン網刃は、エレクトロ・フォーミング・プロセス(電鋳方式)によって作られています。打ちぬき式の網刃に比べて、0.058ミリという薄さで、とてもしなやかです。しかも、ミクロン単位の精緻な穴刃によって、どんなヒゲも根元から深剃りします。エレクトロ・フォーミング・プロセスだから可能になった、理想の深剃りシステムです。

軽くあてるだけで さわやかな剃り味



ミクロン網刃は、軽くあてるだけで肌にピッタリ密着し、肌の下に隠れているヒゲを根元からとらえ、剃りあげます。剃りおわると、肌はもとの状態にもどり、なめらかな剃りあがりが得られます。網刃の表面はプラチナコーティングされており、肌を痛めず、剃り味はさわやかです。ミクロン2000は、強力で安定したリザーブパワー方式の《交流式》、ミクロン2000ユニバーサルは、世界中で使える《充・交両用》です。

やっかいなくせヒゲも剃り残さない《フィードインコーム》機構

ノドのまわりのやわらかいヒゲ、曲ったヒゲ、ねているヒゲ…など、やっかいなヒゲには、《フィードインコーム》機構が威力を発揮します。ヒゲを梳くようにしてとらえ、タテ長の穴刃に追い込み、切れ味するどい内刃によって剃りおとします。

デラックスな交流式シェーバー ブラウン ミクロン2000 M 新発売

ミクロン2000の優れた機能に加えて、ボディに美しいステンレス仕上げをほどこしたデラックスでパワフルな交流式シェーバーです。



交流式 ブラウン ミクロン2000 M
DX(ミラー付デラックスケース入り) ……¥14,900

ドイツから来た
BRAUN


まごころがスウィング。
Johnnie Walker
Swing
DISTILLED IN SCOTLAND
贈りものに ジョニーウォーカーの名品
スウィング
15,000円
(標準的な小売価格)
ジョニーウォーカーは
英国政府の管理のもとに
スコットランドにおいて蒸留・
貯蔵・瓶詰めされたものです。
日本総代理店 コールドベック株式会社
コールドベック社は、ジョニーウォーカーをはじめ、
選び抜かれた世界の洋酒を取扱っています。



超軽量! 超パワー!

carlton classic

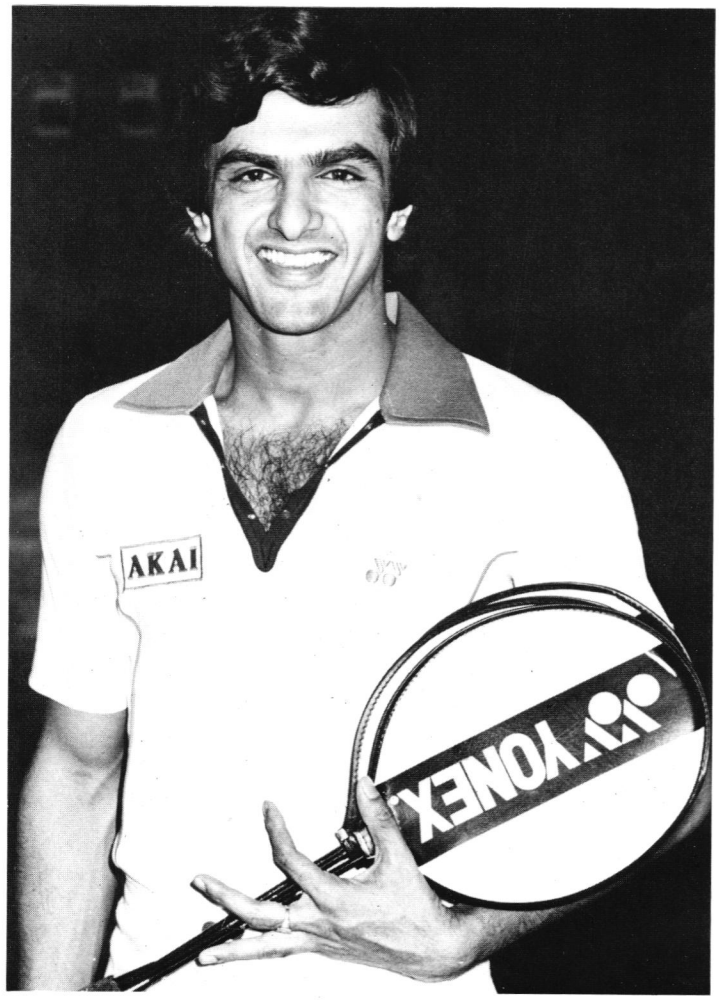
¥15,000(ヘッドカバー付) ●フレーム: 超軽量スリム・ステンレス
●シャフト: フルカーボン(テーパー) ●グリップサイズ: 3½, 3⅜

METRO 総輸入元 メトロレジャー株式会社
〒101 東京都千代田区外神田5-6-4 TEL.(03)833-3661(代)

INDIA インド

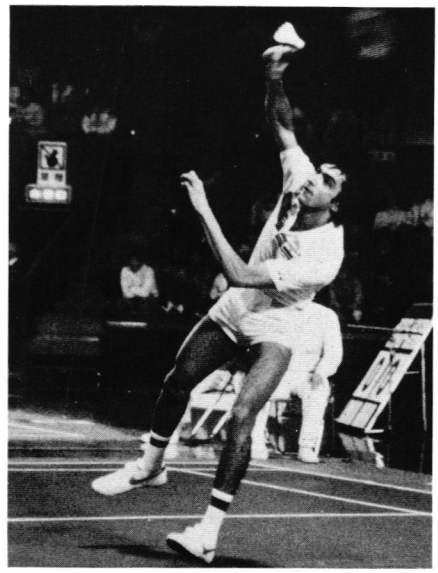
インドのバドミントン界ではプラカシュ。1人が光り輝く。世界に通用する選手だけに、人気はすごくコマーシャルなどにも登場している。アジア大会ではアマ問題で出場できなかったが、インドバドミントン界の至宝であることにかわりはない。

Gentlemen 男子



PRAKASH PADUKONE
プラカシュ・パデュコーン

★'80年全英優勝、'81年全英準優勝と今大会出場選手の中でも最右翼にランクされる実力の持ち主。'82年はタイトルがなかったが、デンマークオープン、スカンジナビアカップで2位に。全英、スウェーデンオープン、世界選手権ではベスト4に入って衰えは見せない。'83年のトップを飾る今大会でもシングルス優勝の最短距離にいる1人。(27歳)

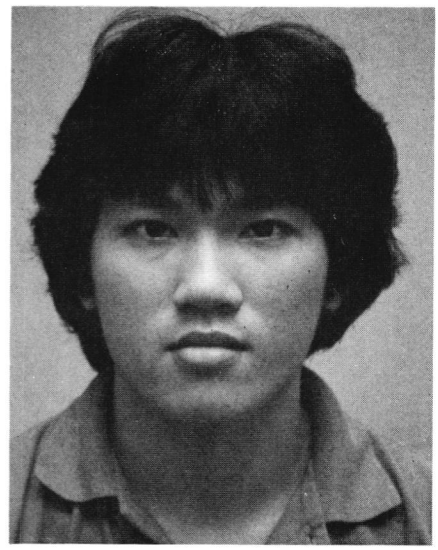


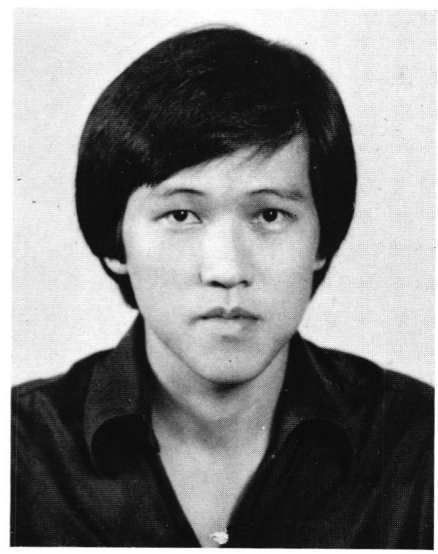
SINGAPORE シンガポール

Gentlemen 男子

WONG SHOON KEAT
ウォン・ソーン・キート

★'81年トーマス杯ベスト8、'82年はシンガポールチャンピオンの25歳の選手。



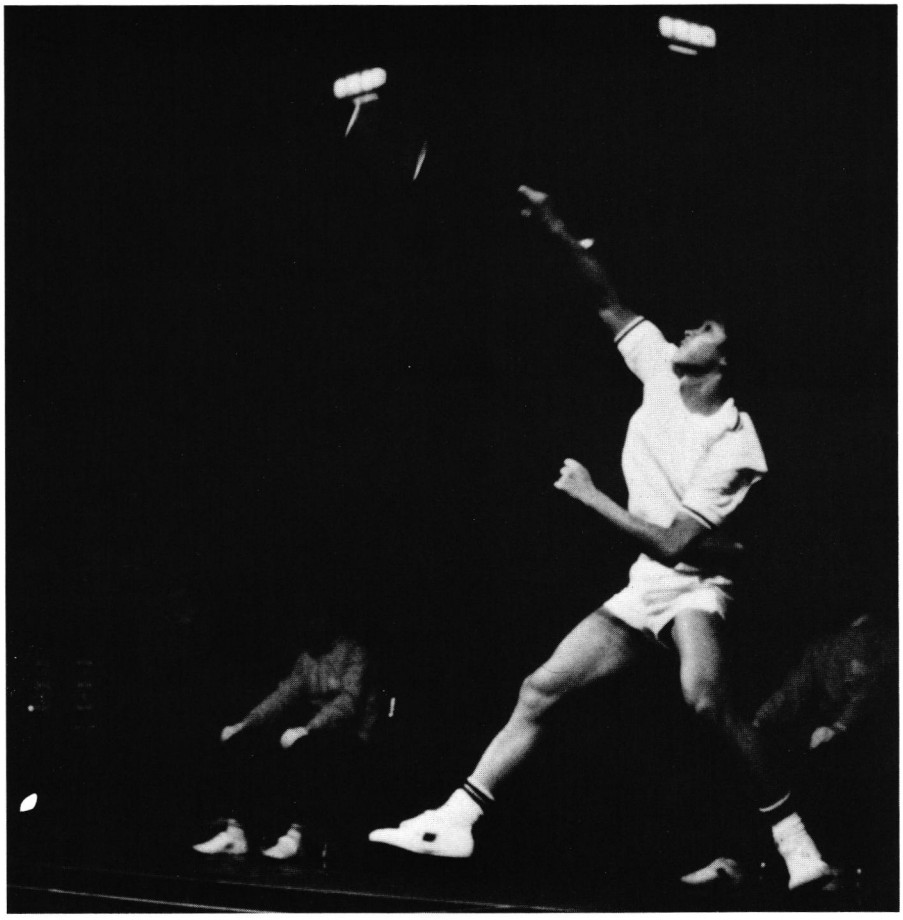


LLE AH NGO
リーアンニョ

★'81年トーマス杯代表選手。

INDONESIA インドネシア

バドミントンを国技としている国だけに、登録選手の数も17万と世界のトップ。プレーヤーもハルトノ、リム・スイ・キングやカルトノなど幾多の名選手を輩出している。実力的にも中国と共に世界のバドミントン界を担う勢力を有する。今回これらの選手が含まれていないがニュースター誕生の期待もある。



Gentlemen 男子

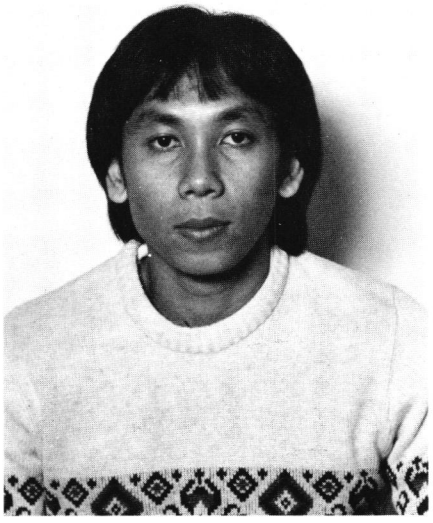
ICHUK SUGIARTO
イチョック・スギャルト
★'82年はデンマークオープンとスウェーデンオープンでそれぞれシングルスベスト4入りをしている。今大会に出るインドネシアの選手の中では実力的に最右翼。

EDDY KURNIAWAN
エディ・クルニアワン
★'82年スウェーデンオープン単でベスト8入り、シングルスにのみエントリー。

BOBBY ERTANTO
ボビー・エルタント
★'82年スカンジナビアカップのダブルスベスト4、スウェーデンオープン混合複ベスト4の成績。ダブルスのみエントリー。

HADIBOWO
ハディボウ
★'82年スカンジナビアカップのダブルスにベスト4入賞。エルタントとダブルスに出場。

RUDY HERYANTO
ルディー・ヘリヤント
★'81年の全英選手権ダブルスで優勝、世界選手権ダブルスベスト4。'82年は全英選手権ダブルスベスト4とダブルスプレーヤーの実績がある。スギャルトと組んで今大会も優勝を狙う。



Ladies 女子

IVANA LIE ING
イワナ・リー・インホー
★'81年全英選手権単ベスト4、スウェーデンオープン単2位。今大会シングルスとミックスダブルスにエントリー。(22歳)

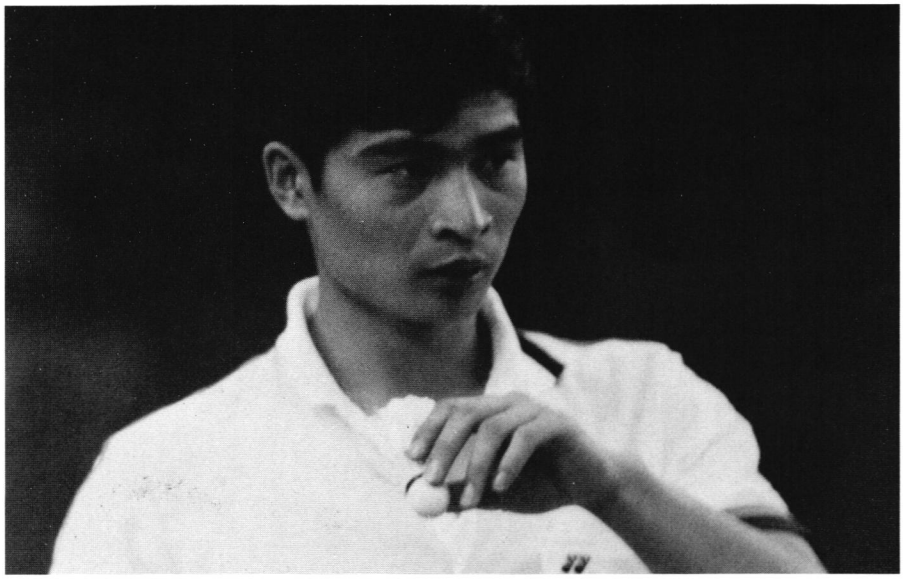
YANTI KUSMIATI
ヤンティ・クスミアティ

RUTH DAMAYANTI
ルス・ダマヤンティ
★全英選手権ではダブルスで'81年にベスト8、'82年には準優勝。ダブルスとミックスダブルスにエントリー。(24歳)

CHINA 中国

国際舞台に登場するようになってからの強さは、各種国際大会の活躍で知ってのとおり、層の厚さから次々と若手が出てくるのはうらやましい限り。'82年のアジア大会でも男女ともに団体で金メダル、シングルスでも韓健、張愛玲が優勝した。今大会にも男女5人ずつ10名の選手をエントリー、いずれも強豪ぞろいで各種目の優勝候補。

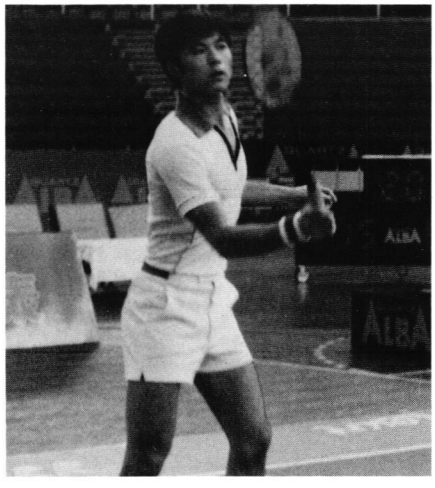
Gentlemen 男子



HAN JIAN
韓健　ハン ジャン

★'82年世界選手権シングルスのベスト4、'82年アジア大会シングルスのゴールドメダリスト。特にアジア大会決勝でインドネシアのリム・スイ・キングと対戦した試合は、第2セット0－10とリードされたのをひっくり返してものにした。ここへ来ての安定したプレーぶりは単優勝候補の筆頭に上げられる。(26歳)

CHEN CHANGJIE
陳昌傑　チェン チャンジィ
★'81年に開かれた第1回ワールドゲーム単優勝。'82年全英単ベスト8。エース韓健に次ぐ中国期待の選手。(24歳)



JIANG GUOLIANG
蔣国良　ジャン ゴウリァン
★'82年デンマークオープンのダブルスでベスト4に入った若手、混合複にも出場。(20歳)

SUN ZHIEN
孫志安　スン ジャン
★'81年ワールドゲームのダブルスで優勝。複のスペシャリストで混合複に出場。(26歳)

YAO XIMING
姚喜明　ヤオ シーミン
★孫志安とのペアで'81ワールドゲームのダブルスで優勝。(26歳)

Ladies 女子

HAN AIPING
韓愛萍　ハン アイピン
★'78中国女子シングルス3位、'79WBF選手権単優勝の戦歴を持つ。日本には馴染みのない選手だが、今回出場の中国選手の中では実力的に最上位とみられる。プレーぶりは日本選手にはないもので、対戦する選手は手こずりそう。(20歳)

CHEN RUI-ZHEN
陳瑞珍　チェン ルイゼン
★福健体育学院の学生で'81マスターズ単のベスト4、ワールドゲーム単優勝のキャリアを持つ。(22歳)



WU DIXI
呉迪西　ウ ディシー
★'82年はデンマークオープン複優勝、単ベスト4。全英選手権でも複に優勝、スウェーデンオープンでは単優勝、複2位と大活躍。左利きで意表をつくプレーが身上。(20歳)

ZHEN YULI
郑昱鯉　チェン ユーリー
★'82年全英選手権、世界選手権でともにシングルスベスト4に入る。混合複にもエントリー。(19歳)

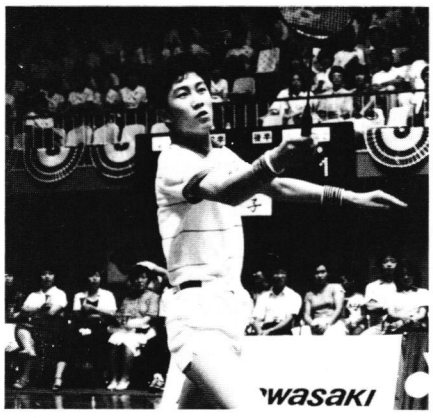
LIN YING
林瑛　リン イン
★'82年はデンマークオープン、全英選手権のダブルスに優勝。スウェーデンオープンでも2位となる。(19歳)

KOREA 韓国

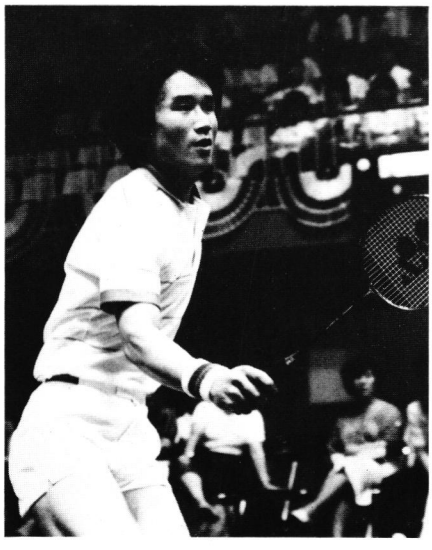
アジアではぐんぐん力をつけて、日本を追い越す勢い。近い将来には中国にかわってアジアNo.1の地位にも、と一部では予想される。アジア大会でも男子複で銅と女子複で銀を獲得。エース黄善愛が故障で'81年のような大活躍がないのがさびしいが、ダブルス戦では韓国ペアの活躍が期待できそう。

Gentlemen 男子

PARK JOO BONG
朴柱奉　パク ジョ ボン
★'82年デンマークオープン複で優勝、全英複でもベスト4入りを果たした。(18歳)



LEE EUN GU
李恩求　リー ウォン クー
★パクとのペアで'82年デンマークオープン優勝、全英でもベスト4。若いパクをリードしての試合運びは今大会ダブルスでも有力候補に挙げられている。(26歳)



CHOI BYNG HAK
崔乘学　チョイ バァン ハーク
★総合選手権4位の学生。(22歳)

LEE DUK CHUN
李得春　リー ダーク チュン
★総合選手権3位。(20歳)

KIM CHANG GUK
金昶局　キム チャン グーク
★総合選手権6位。(21歳)

Ladies 女子

KIM YUN TA
金練子　キム ユン タ
★'81年はデンマークオープン、世界選手権、全英でいずれも複のベスト4に。アジア大会でも単で準決勝に出、複で決勝進出と力をつけた。19歳の慶南大学生。



YOO SANG HEE
柳尚希　ユー サン ヒー



PAKISTAN パキスタン

Gentlemen 男子

TARIQ WADOOU
タリク・ワドウ
★'81、'82年パキスタンランキングで単複ともに1位、同国のナンバー1選手。

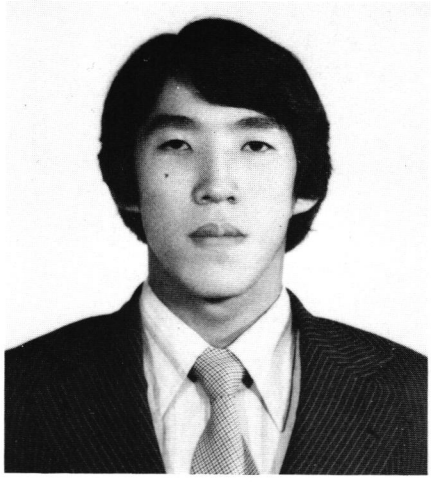
AMER SHAMIN
アマー・シャミン

THAILAND タイ

Gentlemen 男子

SOMPOL KOOKASEMKIT
ソンポル・クックアセンキ
★タイの若手ではNo.1の実力。(18歳)

AKRAPORN SRIRATANAKUL
アクラポーン・スリラタナクール
★'80年タイランキング2位。学生。(25歳)



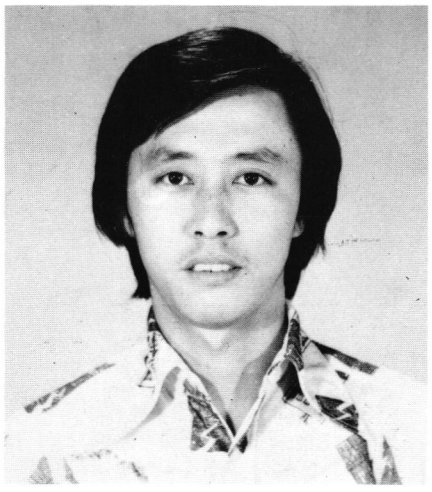
Ladies 女子

DARUNEE LERTVORALAK
ダルニー・レートボラルク
★タイ国ランキング3位で若手のホープ(17歳)

HONG KONG 香港

Gentlemen 男子

WONG MAN HING
黄文興　ウォン マン ヒン
★'81年'82年と連続してホンコン選手権の複、混合複に優勝。(32歳)



CHAN CHI CHOI
陳智才　チャン チ チョイ
★'81年ホンコンランキング2位のホンコン選手権では単、複、混合に準優勝。(21歳)

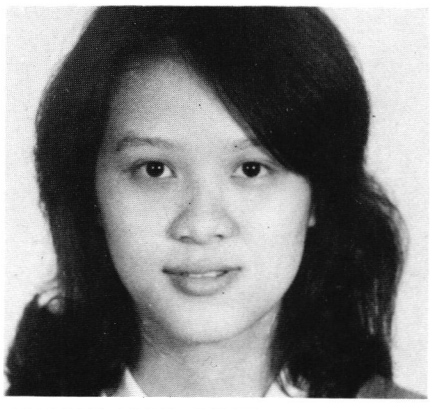


CHESTER CHAN
チェスター チャン

Ladies　女子

ARMY CHAN
陳念慈　アーミー チャン
★'81年ホンコン選手権の単、複、混合の3種目に優勝。オーストラリアインターナショナル単にも優勝。



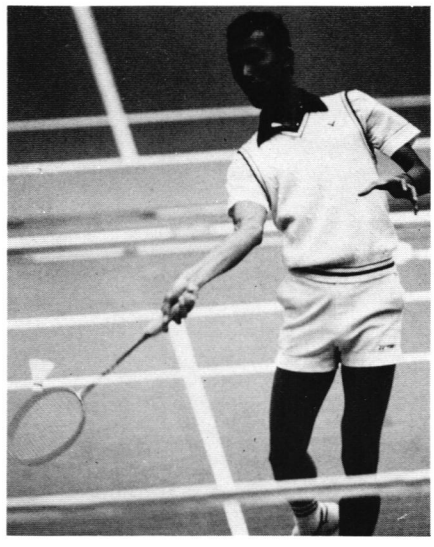


WONG HAR PING
王夏萍　ワン ハー ピン
★'82年ホンコン選手権単複優勝。

MALAYSIA　マレーシア

Gentlemen　男子

MISBUN SIDEK
ミスブン・シディク
★マレーシアの強豪シディク兄弟の長兄。'82年はスウェーデンオープンの単優勝。世界選手権単でも2位に入るなど好調。今大会でも単の有力候補に挙げられており、その個性的なプレーは注目されている。(23歳)

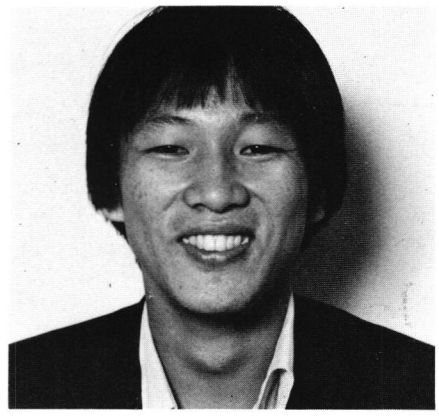


RAZIF SIDEK
ラジフ・シディク
★ミスブンの弟で20歳と若いが、'82年の全英選手権では複で優勝するなどメキメキと力をつけている。(20歳)



JAILANI SIDEK
ジャラニ・シディク
★ラジフとのペアで'82年全英選手権のダブルスで優勝。今大会でも複の優勝候補の一角に挙げられている。(19歳)





ONG BENG TEONG
王明忠　オン・ベン・トン

SOH GOON CHUP
ソウ・ゴン・チュー

CHINESE-TAIPEI　台北

Gentlemen　男子

MUANG CHIEN-TONG
マン・チェン・トン

CHUNG KAI-CHEN
チュン・カイ・チェン

Ladies　女子

SHERRY SY LIY
シェリー・サイ・リュー

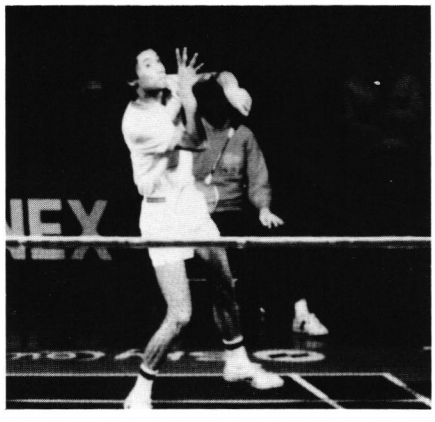
LIN HUI-HSU
林慧絮　リン フースー
★'79年台湾ジュニア選手権単2位、ユーバー杯代表選手。'81年ナショナル選手権単2位。(19歳)

JAPAN 日本

このところ世界のトップレベルからは、大差をつけられた感じで、アジア勢でも今や中国や韓国に逆転されそうな状態。男女とも'82年12月の全日本総合の成績を参考に選出された選手は、現在の日本でベストメンバー。開催国としても各種目のファイナルに進出してもらいたいもので、男子では長谷川、女子では徳田・米倉・北田選手に期待が。

Gentlemen 男子

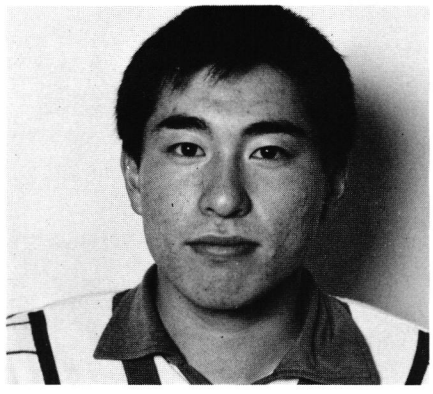
HIROYUKI HASEGAWA
長谷川博幸（ヨネックス）
★'80年オールジャパン単優勝、複2位。'81年の日本ランキング単2位、複1位。'82年は全日本社会人単優勝、全日本総合でも単複の二種目に優勝。今大会でも日本のエースとして期待されている。(25歳)

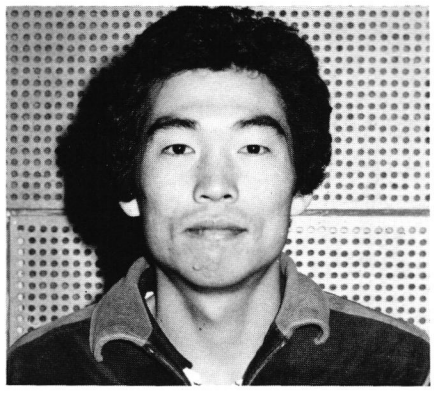




MASAO TSUCHIDA
土田証雄（電電東京）
★'81年全日本実業団単2位、複優勝、全日本社会人単複優勝、ジャパンオープン複ベスト4。日本ランキング単5位、複2位。'82年は全日本社会人複優勝、単ベスト4。全日本総合単2位、複2位。29歳のベテランでプレーに円熟味がある。

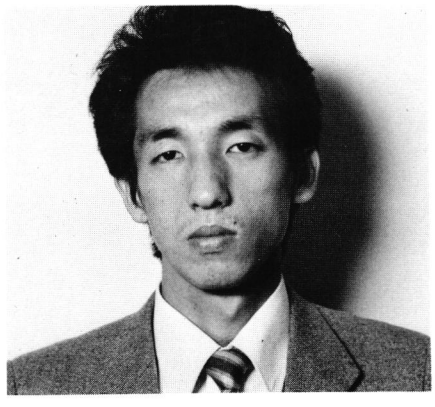
KOJI GONDO
権藤浩二（日体大）
★日体大3年で20歳。'81年全日本学生単2位、複2位。'82年単2位、複1位。若さ溢ふれるプレーで若手のホープ。



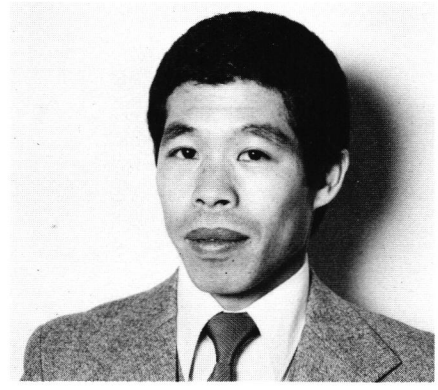


KINJI ZENIYA
銭谷欽治（カワサキ）
★'80年全日本社会人単優勝。'81年全日本実業団単優勝、日本ランキング単1位、複3位。'82年は全日本社会人単2位、全日本総合単ベスト4。粘り強いプレーが身上、30歳になったが力はまだまだある。

SYOKICHI MIYAMORI
宮森圧吉（電電東京）
★'81年全日本社会人複優勝、日本ランキング単6位、複2位。'82年全日本社会人複優勝、全日本総合複2位。(24歳)



NOBUTAKA IKEDA
池田信孝（電電東京）
★'81年日本ランキング複4位。'82年全日本社会人複2位、全日本総合複ベスト。(35歳)





MIKIO OZAKI
尾崎幹雄（電電東京）
★'81年日本ランキング複4位、'82年全日本社会人複2位、全日本総合複ベスト4。(30歳)



TOSHIHIRO TSUJI
辻敏弘（ヨネックス）
★'80年オールジャパン複2位、全日本社会人複2位。'81年全日本社会人複ベスト4、日本ランキング単3位、複1位。'82年全日本総合混合複優勝。(27歳)

SHOICHI TOGANOO
栂野尾昌一（ヨネックス）
★'80年全日本実業団複優勝、'82年全日本総合混合複ベスト4。(35歳)



YUJI IMAI
今井勇司（渋川女高教）
★'82年全日本総合単ベスト8、複ベスト8。(33歳)

TOMOHIRO KABURAGI
鏑木智博（前橋東商高教）
★'82年全日本社会人単ベスト4、全日本総合単ベスト8。(26歳)

YUKIHIRO MIYAMOTO
宮本幸弘（ヨネックス）
★'82年全日本総合複で優勝。長谷川と組んで初優勝し自信をつけた。(23歳)

TSUTOMU IMAIZUMI
今泉　勉（高岡市役所）
★'82年全日本総合複ベスト4、全日本社会人複ベスト4。(34歳)

KAZUO YONEZAWA
米沢和男（高岡市役所）
★'82年全日本総合、全日本社会人でダブルスのベスト4。(31歳)

SHINJI MATSUURA
松浦進二（法政大）
★'82年インカレ複2位。(18歳)

TATSUYA YANAGIYA
柳谷辰哉（弘前南高）
★'82年インターハイ単優勝。(18歳)

YASUO SASAKI
佐々木靖雄（関東自工）

NOBOLU HOSOYA
細谷　昇（中央大）

Ladies　女子

SUMIKO KITADA
北田スミ子（三洋電機）
★'81年スウェーデンオープン単ベスト4、日本ランキング単1位、複2位。'82年全日本社会人単1位、複2位、全日本総合単1位。今や名実ともに日本の第一人者といえる、今大会でも日本の期待が大きい。(21歳)





FUMIKO TOKAIRIN
東海林文子（サントリー）
★'81年世界選手権単複ベスト4、デンマークオープン単ベスト8、日本ランキング単4位、複2位。'82年全日本社会人単2位、複ベスト4、全日本総合単2位、複ベスト4。積極さが増せば今大会でもベスト4以上も。(24歳)



ATSUKO TOKUDA
徳田敦子（大阪協会）
★'78年全英選手権複優勝のキャリアがあり、'81年ジャパンオープン複優勝、全英選手権複ベスト4、デンマークオープン単8位、複優勝、日本ランキング単5位、複1位、'82年全日本社会人、全日本総合の複にそれぞれ優勝。(27歳)



YOSHIKO YONEKURA
米倉よし子（電電東京）
★'81年マスターズ複2位、ジャパンオープン複優勝、日本ランキング単2位、複1位。'82年全日本社会人単ベスト4、複優勝。全日本総合単ベスト4、複優勝。(24歳)

SHIGEMI KAWAMURA
河村茂美（三洋電機）
★'80年全日本社会人複3位。'81年日本ランキング複5位。'82年全日本総合単ベスト4。(23歳)



SAORI KAWAMOTO
河本小織（松本組）
★'81年デンマークオープン単2位、全英選手権複ベスト8、日本ランキング単6位、複3位。'82年全日本社会人単ベスト4、複ベスト8、全日本総合複2位。単ベスト8。（旧姓近藤26歳）





KIMIKO JINNAI
陣内貴美子（サントリー）
★'81年スウェーデンオープン複2位、日本ランキング単3位。'82年全日本社会人複2位、オールジャパン複3位。(20歳)

MIKIKO TAKADA
高田幹子（松本組）
★'78年全英選手権複優勝、'81年全英選手権複ベスト8、日本ランキング複3位、'82年全日本社会人複ベスト8、全日本総合複2位。(27歳)





KAZUKO TAKAMINE
高峯和子（サントリー）
★'81年スウェーデンオープン複2位、日本ランキング単8位、複6位。'82年全日本社会人単ベスト8複ベスト4、全日本総合複ベスト4。(20歳)

KUMIKO TAIRA
平 久美子（三洋電機）
★'81年デンマークオープン単2位、全英選手権複ベスト8、日本ランキング単6位、複3位。'82年全日本社会人単ベスト4、複ベスト8、全日本総合複ベスト8。(22歳)





HIROMI TSUKIOKA
月岡広美（ヨネックス）
★'81年カナダオープン複ベスト8、日本ランキング単9位、複4位。'82年全日本社会人単ベスト8、全日本総合複ベスト8。(22歳)

ETSUKO TOGANOO
栂野尾悦子（ヨネックス）
★全英選手権単1回複4回優勝。他優勝回数は多い。'81年日本ランキング複4位。'82年全日本総合混合複ベスト4。(32歳)



SONOE MIYAMORI
宮森ソノエ（ヨネックス）
★'82年全日本社会人単ベスト8、全日本総合複ベスト8。（旧姓大塚25歳）

YOSHIKO TAMURA
田村圭香（日体大）
★'82年インカレ複優勝。(22歳)

HIDEYO NOGUCHI
野口英代（日体大）
★'82年インカレ複優勝。(21歳)

MARIKO IMAGAWA
今川真理子（日体大）
★'82年インカレ複2位、単ベスト4。(19歳)

MITSUKO NOGAMI
野上満子（日体大）
★'82年インカレ単複2位。(20歳)

JUNKO TOKUNAGA
徳永順子（ヨネックス）
★'82年全日本総合混合複優勝。(25歳)

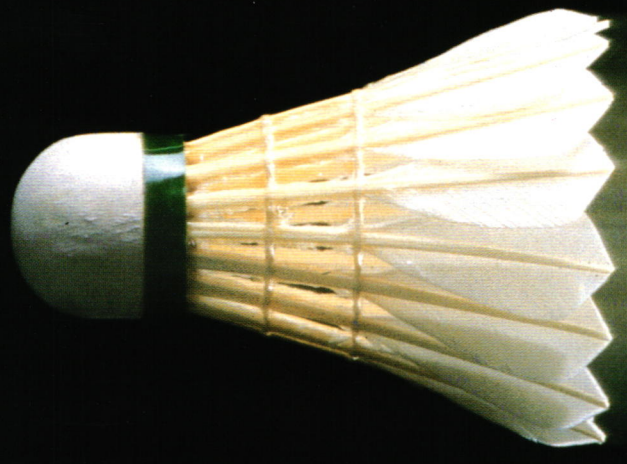
KAZUKO SEKINE
関根和子（新潟ロイヤル）
★'82年全日本総合混合複2位。(26歳)

TOSHIKO YASHIRO
屋代利子（専修大）

KAYOKO KUMAZAWA
熊沢加代子（三菱重工）

CHIKAKO SANDA
三田知佳子（電電東京）

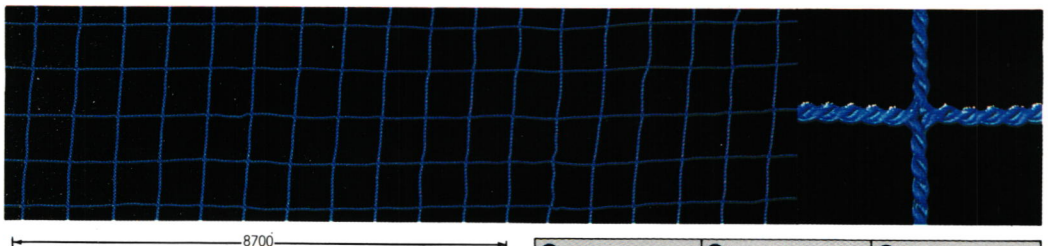
株式会社アシックス

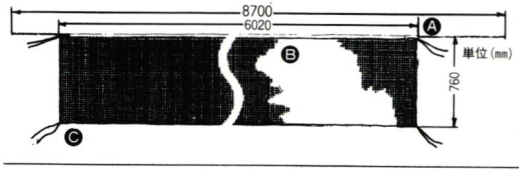


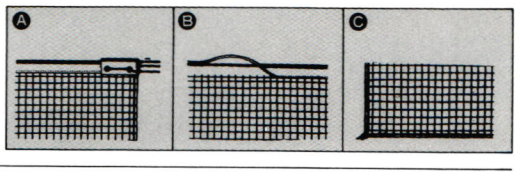
初速320km。

あらゆる球技の中で初速320kmの
最速スピードをほこるバドミントン。ゴルフでさえ初速300km。
わずか4gのシャトルといってもネットに与える衝撃は想像を絶するものがあります。
その衝撃に耐えうるネットが必要になってくるのは当然です。そこで、アシックスは、バドミントンネットに、
結び目のない無結節、2重縫製という、より強度をもったネットを採用。
初速320kmというハードなプレイに応えます。

美しい張り上がり。正確な寸法。理想の無結節ネット。







品番	標準小売価格	名称	カラー	質	太さ	テープ	ロープ
70-1000	¥ 9,800	協会検定	ネイビーブルー	ナイロン無結節	24本	テトロン厚綾織	テトロン防縮ロープ
70-1500	¥ 9,800	協会検定	グリーン	ナイロン無結節	24本	テトロン厚綾織	テトロン防縮ロープ
70-2000	¥ 9,800	協会検定	赤褐色	ナイロン無結節	24本	テトロン厚綾織	テトロン防縮ロープ
70-2112	¥ 6,500	協会検定	赤褐色	ナイロンラッセル	12本	綿厚綾織	テトロン防縮ロープ
70-3015	¥ 6,000	協会検定	赤褐色	綿	12本	綿厚綾織	ビニロンロープ
70-3006	¥ 3,000	正式	赤褐色	綿	6本	綿厚綾織	ビニロンロープ
70-4006	¥ 2,200	正式	赤褐色	綿	6本	綿平織	綿ロープ

(長さ602×巾76×網目1.9×3.1 紐長さ800cm)

■バドミントンネットの特長

●アシックスではつなぎ目のない無結節ネットを採用。見通しが良く、今までにない美しい張り上りです。70-1000〔ブルー〕70-1500〔グリーン〕70-2000〔エンジ〕●ネットの太さは従来の2倍。しかも結び目による強度減退がないので、強度面でも非常に優れています。

バドミントン附属品

品番	標準小売価格	名称	質	説明
36-26	¥ 3,600	ボールセット	金属	ボール2本・張ロープセット
35-41	¥ 360	張ロープ	ビニロンロープ	3mm×5m・2本

BADMINTON NET

正確に、迅速に走るためのバドミントンシューズ。



TOB103(バドミントンCA)

●ホワイト×ライトグリーン ホワイト×ネイビーブルー
●サイズ22.0~28.0cm
●標準小売価格 ¥4,700

asics

Sporting Net & Goods

●商品についてのお問い合せ・苦情その他ご質問等は(株)アシックス消費者相談室までどうぞ　〒564 大阪府吹田市豊津町2番3号　TEL. 06-385-1111(大代表)

信頼大きく、勢揃い。

ウインザー ラケットショップ。

4Fラケット・コーナー▶

▼3Fウェア・コーナー



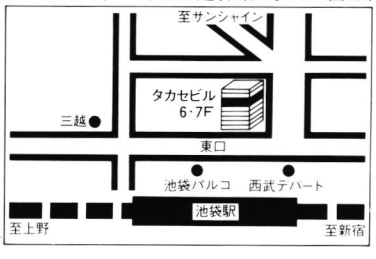
渋谷店

渋谷区桜ヶ丘1-7(ビレッジ101ビル3・4F)
✆464-9251～2●AM10:00～PM7:30(㊡・祭PM7:00まで)●月曜日定休(祝祭日は営業)



池袋店

豊島区東池袋1-1-4(タカセビル6・7F)
✆989—0401 ●AM10:00～PM7:30(㊡・祭PM7:00まで)●月曜日定休(祝祭日は営業)





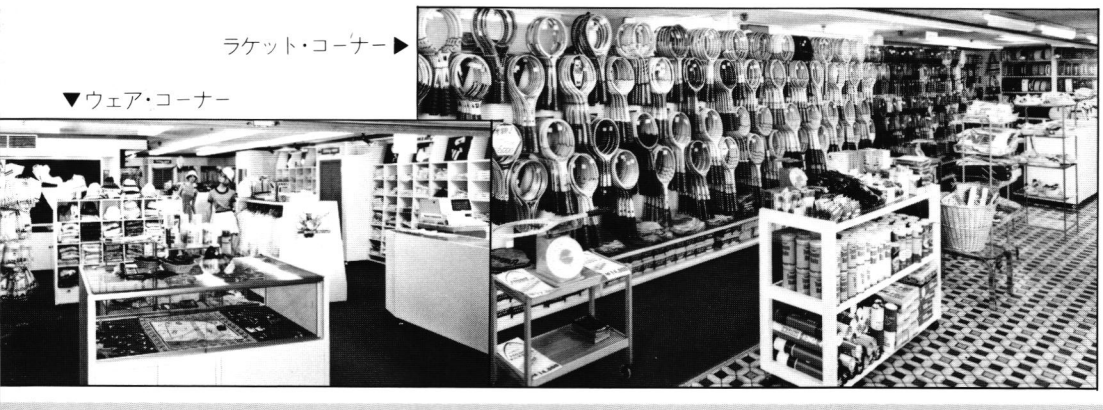
◀7Fラケット・コーナー

▼6Fウェア・コーナー



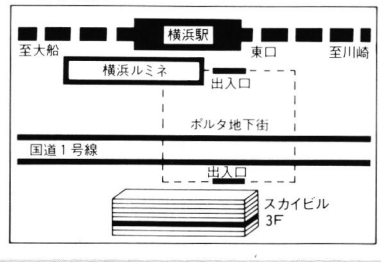
ラケット・コーナー▶

▼ウェア・コーナー



横浜店

横浜市西区高島町2-1横浜駅東口(スカイビル3F)
✆045-453-1785●AM10:00～PM8:00
●年中無休

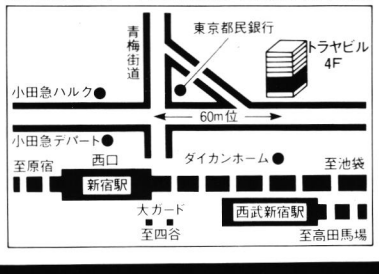


バドミントンショップ ウインザー

噂の超専門店が出現

新宿店

新宿区西新宿7-10-20(トラヤビル4F)
✆369—9595 ●AM10:00～PM7:30 (㊡・祭PM7:00まで)●月曜日定休(祝祭日は営業)



BADMINTON SHOP WINDSOR

※従来の新宿店の4Fです。



過去30年にわたって、ナイロンガットの研究・開発に取り組み、次々に画期的な新製品を生み出したゴーセン。ガットの世界にいちはやく科学を取り入れ、ナイロンガット時代を着実に切り開いてきたその技術力に、いま世界のトッププレイヤーから熱いメッセージが寄せられています。リム・スイ・キン、ルディ・ハルトノ、プラカシュ・パデュコーン、そしてインドネシア・ナショナルチームが使っているのは、多種高性能繊維高分子ブレンドの《ウインテックス・ブレンド》、超々極細ゲージの《ハイ・シープ・ミクロ》、そして超強力糸・超極細ゲージの《ハイ・シープ・スーパー》。唯一無比のハイクォリティが、いままた世界中を席捲。真の勝者だけが知る本物の手応え。それが、ゴーセンのガットです。



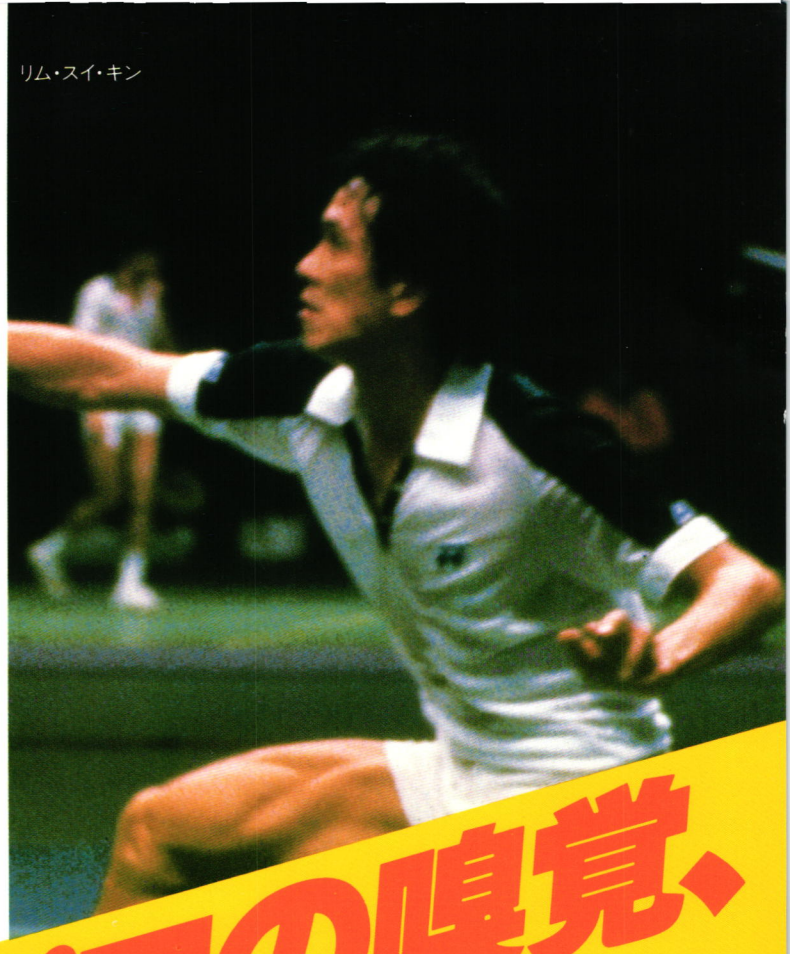
ウインテックス・ブレンド
(10m・ゲージ0.75㎜)
高性能繊維高分子ブレンド(特許出願中)／中空・特殊油入り(特許)／カーボン入り(特許)
1900BL　¥1,000



ハイ・シープ・スーパー
トーナメントタイプ
(10m・ゲージ0.75㎜)
超強力糸／超極細ゲージ
1060SP　¥650

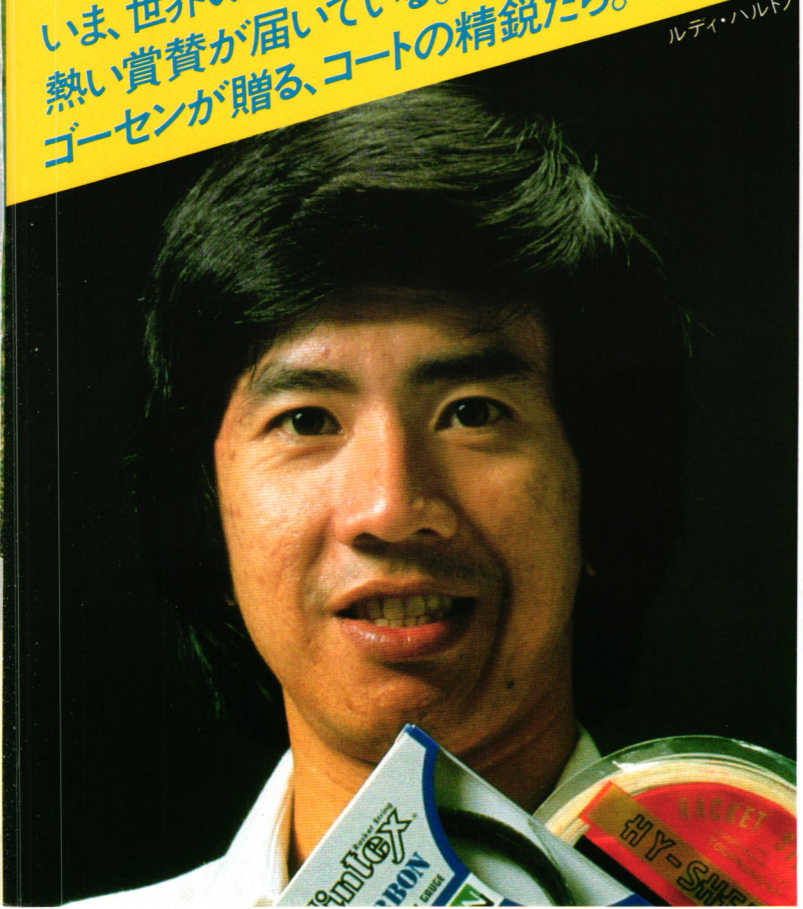


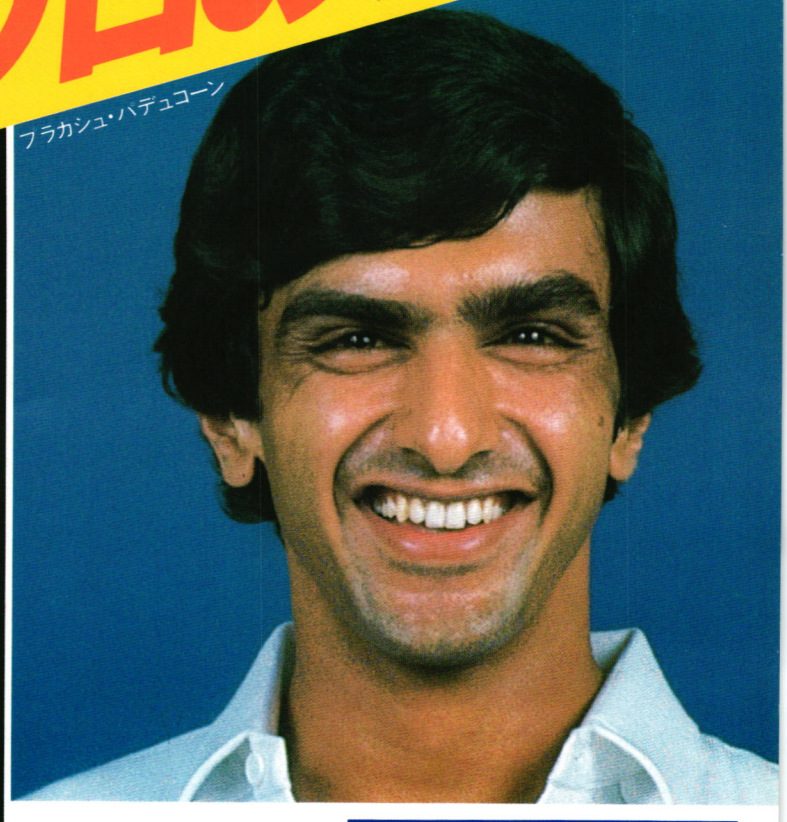
ハイ・シープ・ミクロ
トーナメントタイプ
(10m・ゲージ0.70㎜)
高性能繊維高分子ブレンド(特許出願中)／超々極細ゲージ
1060MC　¥650


リム・スイ・キン

プロの目、プロの嗅覚、プロの選択。

いま、世界のトッププロたちから、熱い賞賛が届いている。ゴーセンが贈る、コートの精鋭たち。


ルディ・ハルトノ


プラカシュ・パデュコーン

ラケットスポーツで世界をむすぶ
GOSEN
GUT RACKET SPORTS WEAR

本　社●〒540 大阪市東区豊後町4 ☎(06)942-5816㈹

MINOLTA

ミノルタX-700 最高の栄誉に輝く

'82ヨーロピアン・カメラ・オブ・ザ・イヤー受賞



EUROPEAN CAMERA OF THE YEAR 1982

先進性と信頼性でヨーロッパ最高の栄誉を獲得した、ミノルタX-700。イギリス「アマチュア・フォトグラファ」・ドイツ「フォトマガジン」・フランス「フォトマガジン」・イタリア「フォトグラフィ」・オランダ「フォーカス」。ヨーロッパ5ヵ国の権威あるカメラ専門誌5誌の編集者が選定し、最も優秀なカメラに授けられる"ヨーロピアン・カメラ・オブ・ザ・イヤー"。第1回の栄冠は、世界の名機の中から、ミノルタX-700に輝きました。X-700の、その機能が、そのシステムが、そしてその使いやすさが、先達の熱い支持を集めたのです。

一眼レフの可能性を無限に拡げた、新世代のAE一眼レフ・ミノルタX-700。あらゆる撮影条件、あらゆる一瞬に世界初のプログラムシステムで瞬速対応します。しかも他に類を見ない独自のプログラムシステムは、フラッシュによる撮影までもプログラム化しました。

標準価格

ミノルタX-700シルバータイプNew MD50mmF1.4レンズ付……¥93,000・ケース¥4,000
ミノルタNewX-700ブラックタイプNew MD50mmF1.4レンズ付……¥99,000・ケース¥4,000

システム標準価格

NewX-700ブラックタイプ・ボディ……¥69,000 New MD50mmF1.4レンズ……¥30,000 オートエレクトロフラッシュ280PX……¥18,500 モータードライブ1……¥32,000 マルチファンクションバック……¥38,000 ●システム合計価格……¥187,500
パワーグリップ2セット……¥25,000 クォーツデータバック1(ケース付)……¥17,000
ワイヤレスコントローラーIR-1セット……¥26,000 オートワインダーG(ケース付)……¥20,000

●プログラムAE撮影●絞り優先式AE撮影●1～1/1000秒のマニュアル撮影●TTL中央重点的平均測光●ダイレクト測光によるフラッシュ自動調光●電子セルフタイマー●アキュートマット焦点板●センサースイッチ●露出補正装置●AEロック(ブラックタイプのみ)

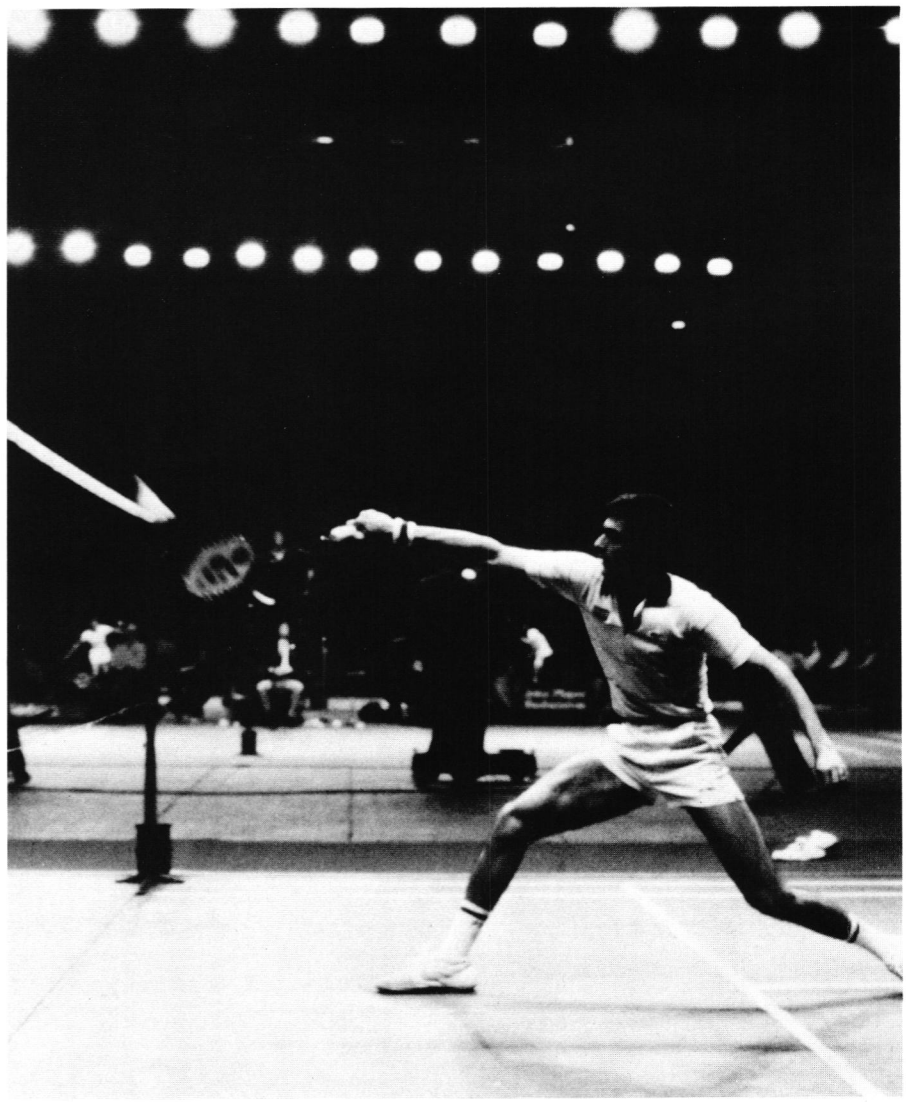
ミノルタクレジットはこのマークのお店で●カタログ進呈(機種名・誌名記入)〒105東京都港区浜松町2-4-1(世界貿易センタービル)☎(03)435-5521 ミノルタカメラ販売株式会社

X-700

MINOLTA PROGRAM SYSTEM

世界の
バドミントン事情

新旧交替の時期か?



●オープン化で抬頭のヨーロッパ勢

プロは試合に出て賞金をかせぐが、バドミントンの世界ではこれをライセンスト・プレーヤーという。所属の各国協会に申し出て許可を貰えばいいが、ＩＢＦはこれを受けて加盟各国協会に公示される。このライセンスト・プレーヤーは英国やスウェーデンのトップクラスの選手に多い。

'82年の全英選手権シングルスで優勝したデンマークのモルテン・フロスト・ハンセン。彼もライセンスト・プレーヤーだが、実績からいっても世界のトップクラスであることに間違いないところ。その彼が'82年に獲得した賞金が約400万円。テニスと比べるとずいぶん低いが、副収入で立派に生活できるようになっている。やはり、オープン大会（賞金付き）が増えており、それだけ活躍の場がひろがっているからに他ならない。

現在、ＩＢＦ（国際バドミントン連盟）で認められている大会が年間50ある。その内の20がオープン化され準々決勝以上の進出者には賞金が出されている。賞金総額が最も多いのはマスターズの約1,200万円、ヨネックスカップ・ジャパンオープンがそれに次いで1,000万円。最も権威があるといわれる全英選手権は約800万円。

こうしたオープン大会が増えるにしたがって、選手の意識も変わってきておりヨーロッパではトップクラスになるとライセンスト・プレーヤーになるケースが多い。先のフロスト・ハンセンにしても賞金は400万円だが、コマーシャル契約による収入が大きい。それはウェア、シューズ、ラケットと頭のてっぺんから足の爪先までといった感じである。

イギリスのG・ギルクスなどは契約料だけで年に2,000万円程になるということである。もっとも、この契約料もバドミントンがその国で盛んでなければ恩恵に浴すことも難しくなる。ヨーロッパのライセンスト・プレーヤーで名が知られている選手の国を見ると、

やはり英国やスウェーデン、デンマークといったバドミントンが盛んであり強い国である。

こうした傾向は若いバドミントン選手に刺激と目標を与えることになる。18歳になったばかりのヘレン・トローク（イングランド）は学校を退学、バドミントンのプロになるべく専門の学校へ変わってしまったほどである。

ＩＢＦでもオープン大会が増えるにしたがってサーキット化を計画、'83年からスタートすることになった。グランプリ・サーキットのスタートは'82年11月の台湾オープンから。そして'83年１月のヨネックスカップ・ジャパンオープン'83に続き、その後はスコットランド→オランダ→ドイツ→スウェーデン→デンマーク→全英選手権→マレーシア→インドネシア→インド→タイ→香港→オーストラリア→ニュージーランド→カナダと各国オープンをつなぐ。そして12月にグランプリサーキット最終戦として、シンガポールで各オープンの優勝者とポイント上位の者でNo.１の座を争うという計画である。

こうしたオープン化は、それまでクラブ組織の中でアマチュアとしてプレーを楽しんだ選手に、バドミントンを余技以上のものと意識させることになり、プロ化への道へ歩ませるようになった。強くなれば収入が多くなる、スポーツメーカーや一般企業のネーム入りのウェアやラケットを使うとお金が入る。しかし、それはごく限られた強い選手ということになる。有名になりお金も入るようになるには強くなければならない。また、若いプレーヤーも一流選手を目指して腕を磨く、そうなればバドミントンのレベルがどんどんアップすることになる。最近、ヨーロッパ勢がどんどん強くなっている原因の一つに、オープン化によって目標ができたことが挙げられよう。

アマ資格を保持したまま賞金をもらえるライセンスト・プレーヤーは、一つの過渡的なものと言える。インドのプラカシュ選手のように、アジア大会では自国の開催であるのにかかわらずアマチュア資格に問題があるとして出場できなかった。彼はインドで非常に人気のある選手で、日本の電機メーカーのマーク入りウェアを着て清涼飲料のポスターに使われるなど人気がある。インドはバドミントンの盛んな国であるだけに、プラカシュ選手は様々なＣＭに使われることになるのだが、それがアジア大会出場をフイにしたのだから皮肉である。

話はちょっと横道にそれたが、オープン化が選手層を厚くし一流プレーヤーを輩出させる要因となり、特にヨーロッパではそれが顕著であるといえよう。

●アジアの二強、中国・インドネシア

ＩＢＦに統一されて国際舞台に復帰してからの中国の強さは改めて言うまでもない。男子では韓健や欒勁、女子でも張愛玲や李玲蔚といった世界のトップレベルの選手が多い。それと競技人口が多く層が厚いのも特徴。国際大会にそれまで名の知られていない選手が出てきても、それなりに強さを発揮し力量の差がほとんどない。ただ、自国選手同士で決勝を争うようになるとどうしても最初から勝負を決めて勝つ選手が分かってしまうケースがある。これは国内の序列がはっきりしており、それを国際大会でも優先させるような感じがしてどうもいただけない。

もう一つの強国インドネシア。リム・スイ・キングは日本でも有名だが、インドネシアでも国民的な英雄でその人気は絶大。ところが、このところ国外での試合では強さが見られなくなった。アジア大会でも中国の韓健にシングルスの決勝で逆転負けを喫し、神話が崩れようとしている。

インドネシア全体のレベルで見ても、一時の常勝といったイメージが崩れかかっている。リム・スイ・キングやカルトノといった名選手に年齢的な衰えすら感じられるようになった。ところがその後を継ぐべき若手の選手が思うように育っていないように思われる。しかし、競技登録人口が17万人を数える国だけに、いつ思いがけない新人が現われてもおかしくない国で、まだまだバドミントンの強国であることは間違いない。

中国、インドネシアの二強国を猛烈に追いかけているのが、日本の隣国の韓国である。オリンピックの開催が決

バドミントンの名称の歴史的考察

1870年頃の話である。

イングランドのグロスターシャー州（現エーボン）のボーフォート公爵の邸宅、バドミントンハウスでホームパーティが開かれていた。ところがその日はひどい嵐、集った客たちは庭へも出られず、暇をもてあましていた。たまたま客の中にインドから帰ったばかりの英国陸軍の将校がいて“プーナ”の話を始めた。

プーナというのは、インドのボンベイ州の町の名で、1820年代からこの地方に親しまれていた一種の“羽根つき”のことで、このゲームはインド国内に広まり、ゲームの名も発祥地の町の名を取って“プーナ”と呼ばれていた。そこでは、最初のルールが作りあげられていたのである。

嵐に閉じ籠められすっかり退屈していた人達は、プーナの話にひかれ『とにかくやってみよう』ということになった。将校は早速、シャンペンのコルク栓に鵞ペンの羽根をびっしりと植えこみ、糸でくくって即製のシャトルを作り、ホールに糸を張ってネットにし、玩具のラケットで打ち合った。すぐに人々はゲームに熱中し、新しいゲームのおもしろさにとりつかれたのである。こうして、ボーフォート公爵のサマーセット家の競技となり、バドミントンが生まれたのである。

この話は、どこまで真実性があるかわからないが、競技の名称のバドミントンは、バドミントンハウスから生まれたのであると、はっきりはしている。しかし、このゲームがこのようにドラマティックに突然うまれたのではなく、基になる“羽根つき”は、各国・各地方にある。古代ギリシヤや中国、シャム、日本、勿論インドやイギリス各地でも行われていた。ラケットについても現在のものと違い、木や皮張り、また直接手や足を使って行なったものもある。特に、17世紀になるとヨーロッパでは、バドルドアー（battledore）とか、はねつき遊び（jew de valant）、フェザーボール（feather ball）とかの名称で盛んに遊ばれるようになってきた。

イギリスなどでは、各地の各クラブで独自のルールを作って競技していた。次第にそのクラブ間の交流試合を行うようになると、コートの大きさに共通性がないため、遠征するチームは明らかに不利だった。大きさばかりでなく形も長方形から砂時計形、後ろの壁も使うスカッシュ形と、いろいろあったようである。また試合は、シングルスは利己的なものとみなされ敬遠されていた。それではダブルスだけかと思われるだろうが、トリプルス（３人）やクワドルプルス（４人）なども行った。

そこでルールを統一する必要性が起こり、1893年、ハンプシャーのサウスシーで会合が開かれ、統一的な規則に賛成した14のクラブの代表によって、必然的にバドミントン協会が設立されたのである。協会にはなかなか加入しないクラブが多かったが、その後バドミントンは確実に前進していったのである。

指導委員会委員長　里見光徳

まり、国を挙げてのスポーツ振興に取り組み着々と強化されている。バドミントンでも'81年の全英シルグルスに優勝した黄善愛をトップに続々と有望選手が出てくる。男子でもアジア大会銅メダリスト(複)の朴柱奉、李恩求など今度のヨネックスカップ・ジャパンオープン'83でも有力選手に数えられるようになっている。

何よりも韓国の選手で素晴らしいのは精神的な強さといえる。言葉を変えていえば、ハングリー精神が旺盛でガッツがあることである。それだけ勝負に賭ける気持が強く、負けた時の悔しさは相当なものである。プレーもアジア的なディフェンスを中心にしたもので、カッコウ良さはないが着実に力をつけている。負けても淡々としている日本のプレーヤーとは大分違う。

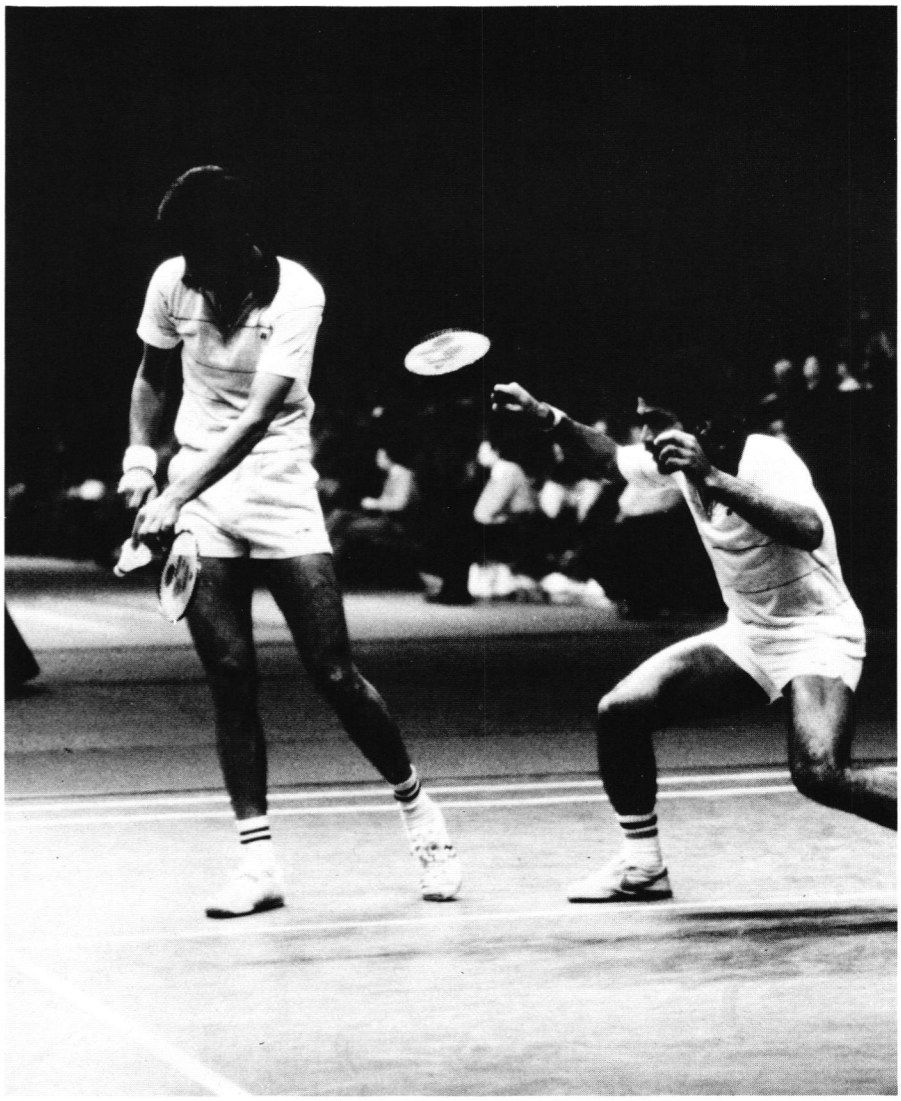
●世代交替が早くなる

バドミントンの競技もオープン大会のサーキット化などで大会の数が増えているが、それだけに選手の消耗も激しくなる。以前のように年間の試合数が少なければ、何十年のキャリアを持つベテランが過去の蓄積をもとにした試合巧者を発揮して活躍することも可能ではあった。

ところが、各種大会が増えてくるとどうしても体力が比重を占めてくるようである。また、プレーも長いラリーが50本以上も続く、という試合も出てきた。そうなると、ラケットを握る手がなまってきて、普段そうとうトレーニングを積んでいないと、疲労で負けるようなケースも出てくる。こうなると技術以上に体力を要求されて、若さという要素の比重が大きな割合を占めるようになってくる。

今年のジャパンオープンの参加者を見ても各国から出場する選手に若手が多く含まれており、これは次の世代をになう選手に国際舞台を経験を積まそうという配慮の現われといえる。それと同時に、'83年の各国の実力打診も含まれている。そういった意味で見ると、新年のこの大会は、'83年の世界バドミントン界の動きをはかる意味でも期待される。

どんな有望選手が飛び出してくるか、またヨーロッパの選手とアジアの選手のプレーの違いなど興味がつきない。



それを含めても世界的に見て、選手の世代交替が年々早くなっており、特に今年あたりからそれが具体的なことになるようである。

ジュニア選手の育成に熱が入っているのはヨーロッパの国で、デンマークやイングランドでは強化面でも着々と準備が進んでいる。ここ数年は、アジア勢とくに中国、インドネシアの強さが目立っていたが、世代交替をスムーズに行なわないとレベルダウンしてしまうことになる。

日本がこのところ、世界のトップレベルからやや置かれ気味になっているのも、若手の力が思った程伸びていないことにある。特に高校生レベルでは、インターハイが最終目標でその上を目指す選手が少くなっている。物質的に恵まれ過ぎている日本では厳しさが薄れてしまい、韓国の選手のようなひたむきさは10年前ぐらいから忘れ去られてしまっている感すらある。

日本選手は合理的とか科学的といった言葉にまどわされ、トレーニング方法も楽をし過ぎる、といった声も一部にある。根性のハードトレーニング一辺倒ではないことも確かだが、ある時期にはバドミントンだけの生活をする、といったぐらいのひたむきさが必要である。

このままでは、ヨネックスカップ・ジャパンオープンのように世界的に見ても規模の大きな国際大会を開いても活躍するのはいつも外国選手といったことになりかねない。この辺でもう一度世界に目を向けて、トップを目指すよう選手づくりを指導者はもう一度考える必要がある。

最後に、この大会では一流のプレーヤーの技術を見るだけでなく、その選手の試合に臨む気構え、例えば、ウォームアップの方法、精神集中の仕方なども学んでほしい。また、各地の指導者には居ながらにして、世界のトッププレーヤーの技術とマナーを見られるので、参考にして強い選手を育てて欲しいと願う気持も強い。

(出稿。小飼、今北、後藤、池田、栂野尾。順不同)

ヨネックスカップ ジャパンオープン'83 ノベルティ

YONEX CUP JAPAN OPEN '83 Novelties

1983年のスタートを切るにふさわしい、世界のバドミントン界の精鋭を集めたヨネックスカップ・ジャパンオープン'83。一流プレーヤーの迫力ある試合の想い出に、シンボルマーク入りの洒落た記念品を用意しました。会場内の売店で販売しておりますが、数量が限られておりますので、お求めはお早めに。



●首まわりとサイドのラインがハイセンスなトレーナー。胸にはもちろん大会のマーク入り。色はブルーとライトレッドの2色。サイズはMとL。¥5,500—



●首まわりと袖にライン入りのTシャツ。シャトルコックの大会マーク入りでサイズはS、M、Lの3種。¥1,500—



●ちょっとした小物入れに最適なポーチ。キャンバス地のスポーティさを強調。¥1,100—



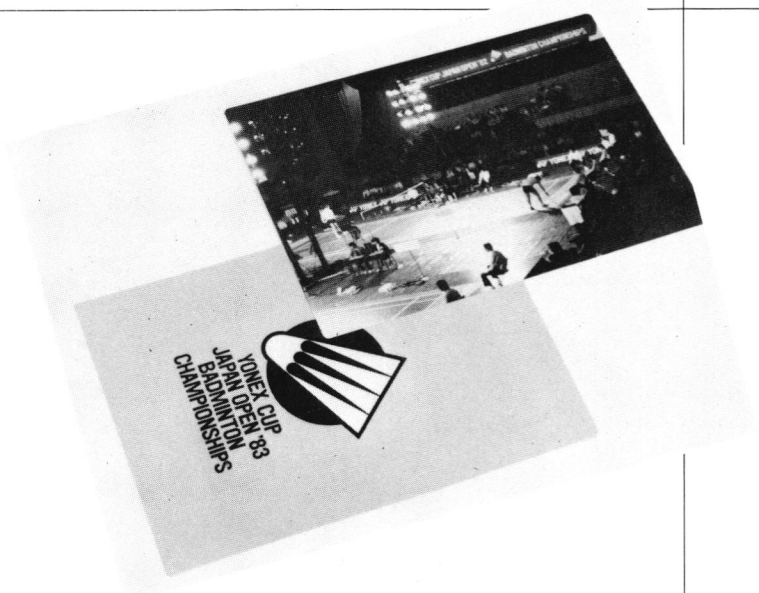
●斜めについたサイドポケットが出し入れに便利。色はブルーとレッドの2色。¥1,500—



●布製で若さを強調したサイフ。￥760－



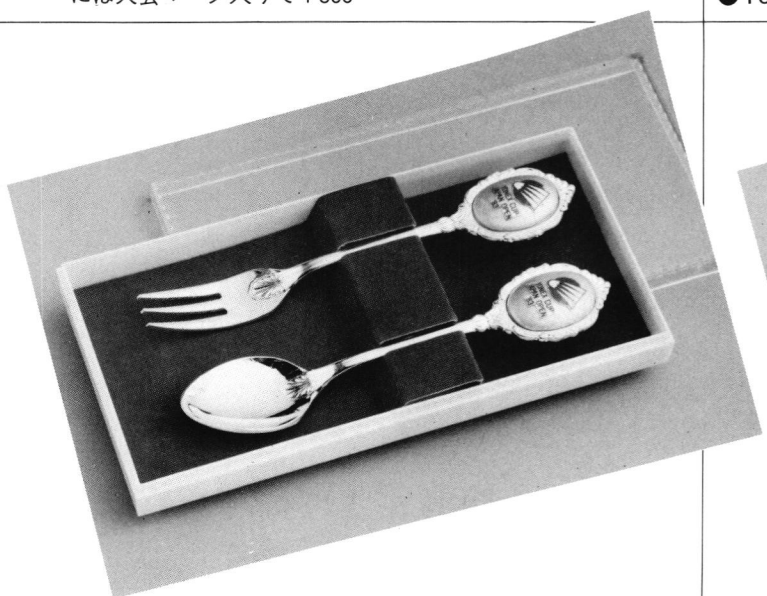
●ラケットカバーのミニチュアのコインケース。ホルダーもついて￥250－



●大会の模様をPhotoプリントした下敷。裏には大会マーク入りで￥300－



●Tea or Coffee、気軽に飲めるマグカップ。￥800－



●スプーンフォークセット。￥800－

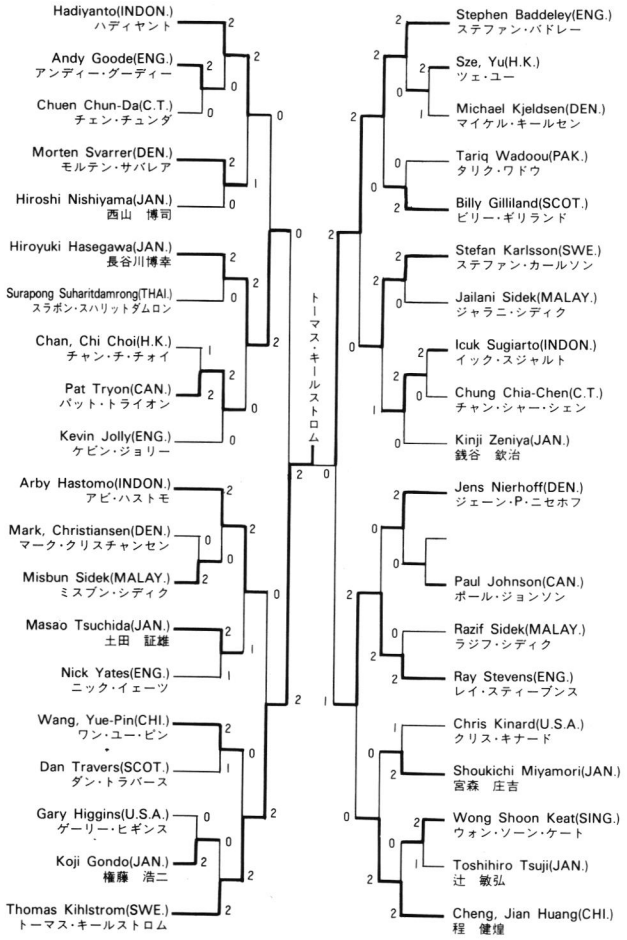


●キーホルダー。￥900－

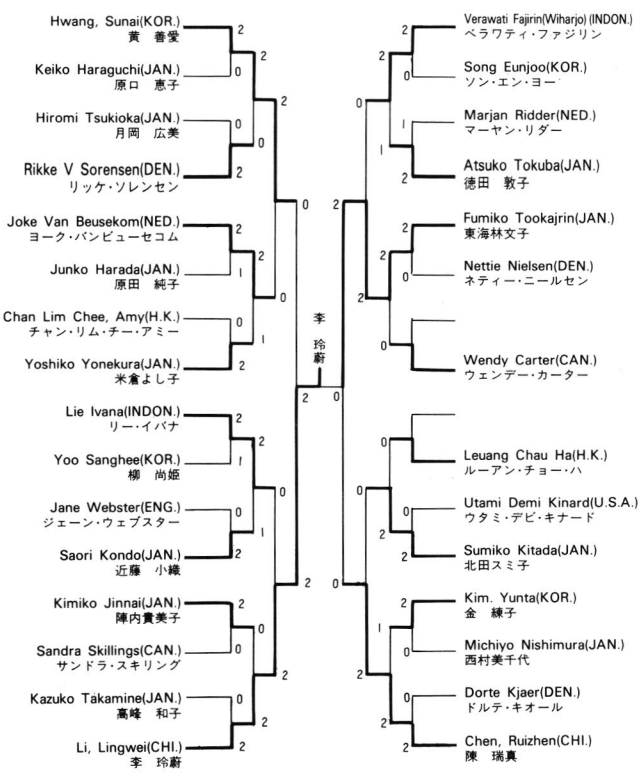
1982年 ジャパンオープン戦績

Competition Records of JAPAN OPEN '82

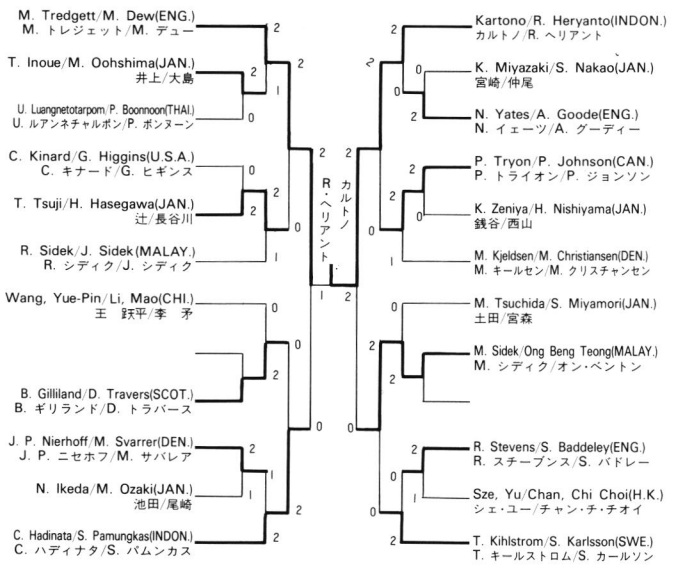
●GENTLEMEN'S SINGLES



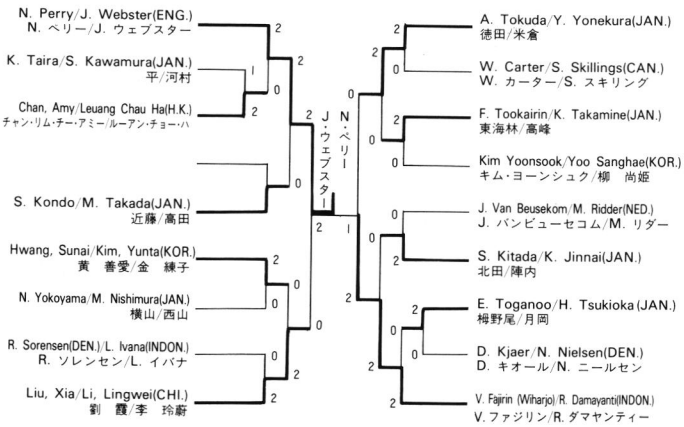
●LADIES' SINGLES



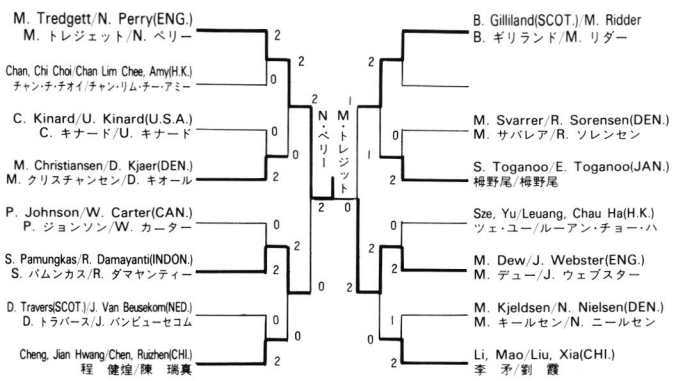
●GENTLEMEN'S DOUBLES



●LADIES' DOUBLES



●MIXED DOUBLES



(CAN.) CANADA (CHI.) CHINA (DEN.) DENMARK (ENG.) ENGLAND (H.K.) HONG KONG
(IND.) INDIA (INDON.) INDONESIA (JAN.) JAPAN (KOR.) KOREA (MALAY.) MALAYSIA
(NED.) NETHERLANDS (PAK.) PAKISTAN (PER.) PERU (SCOT.) SCOTLAND
(SING.) SINGAPORE (SWE.) SWEDEN (C.T.) TAIPEI (THAI.) THAILAND (U.S.A.) U.S.A.

1982年 ビッグトーナメント戦績

Records of Major International Tournaments

'82 DANNISH OPEN

●GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Morten Frost Hansen	Denmark
Runner-up	Prakash Padukone	India
Semi Finalists	He Shangquan	China
	Ichuk Sugiarto	Indonesia

●LADIES' SINGLES

Winner	Wo Jiangqui	China
Runner-up	Xu Rong	China
Semi Finalists	Wu Dixi	China
	Lene Koppen	Denmark

●GENTLEMEN'S DOUBLES

Winner	Joo Boon Park	Korea
	Eun Ku Lee	
Runner-up	Christian Hodinata	Indonesia
	Lius Pongoh	
Semi Finalists	He Shangquan	China
	Jiang Guoliang	
	Li Yonbo	China
	Tian Bingyi	

●LADIES' DOUBLES

Winner	Li Ying	China
	Wu Dixi	
Runner-up	Xu Rong	China
	Wu Jianqui	
Semi Finalists	Sun Ai Hwang	Korea
	Song Hee Yoo	
	Nora Perry	England
	Gillian Gilks	

●MIXED DOUBLES

Winner	Thomas Khilstrom	Sweden
	Nora Perry	England
Runner-up	Martin Oew	England
	Gillian Gilks	
Semi Finalists	Steen Fladberg	Denmark
	Pia Nielsen	
	Steen Skovguard	Denmark
	Anne Skovguard	

'82 ALL ENGLAND

●GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Morten Frost Hansen	Denmark
Runner-up	Lvan Jin	China
Semi Finalists	Liem Swie King	Indonesia
	Prakash Padukone	India

●LADIES' SINGLES

Winner	Zhang Ailing	China
Runner-up	Li Lingway	China
Semi Finalists	Zheng Yuli	China
	Lene Koppen	Denmark

●GENTLEMEN'S DOUBLES

Winner	Razif Sidek	Malaysia
	Jalani Sidek	
Runner-up	Billy Gilliland	Scotland
	Dan Travers	
Semi Finalists	Kartono	Indonesia
	Heryanto	
	Joo Boon Park	Korea
	Eun Ku Lee	

●LADIES' DOUBLES

Winner	Liu Ying	China
	Wu Dixi	
Runner-up	Verawaty Fajirin	Indonesia
	Ruth Damayanti	
Semi Finalists	Zhang Ailing	China
	Liv Xia	

●MIXED DOUBLES

Winner	Martin Dew	England
	Gillian Gilks	
Runner-up	Billy Gilliland	Scotland
	Karen Chapman	England
Semi Finalists	Tian Bingyi	China
	Guan Weizhen	
	Mike Tredgett	England
	Nora Perry	

'82 SCANDINAVIAN CUP

●GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Morten Frost Hansen	Denmark
Runner-up	Prakash Padukone	India
Semi Finalists	Kinji Zenia	Japan
	Stefan Karlsson	Sweden

●LADIES' SINGLES

Winner	Qian Ping	China
Runner-up	Sumiko Kitada	Japan
Semi Finalists	Lene Koppen	Denmark
	Jane Webster	England

●GENTLEMEN'S DOUBLES

Winner	Stefan Karlsson	Sweden
	Thomas Kihlstrom	
Runner-up	Jesper Helledie	Denmark
	Steen Fladberg	
Semi Finalists	Bobby Ertanto	Indonesia
	Hadibowo	
	Martin Dew	England
	Mike Tredgett	

●LADIES' DOUBLES

Winner	Nora Perry	England
	Jane Webster	
Runner-up	Atsuko Tokuda	Japan
	Yoshiko Yonekura	
Semi Finalists	Quan Ping	China
	Gu Jiaming	
	Kimiko Jinnai	Japan
	Sumiko Kitada	

●MIXED DOUBLES

Winner	Thomas Kihlstrom	Sweden
	Nora Perry	England
Runner-up	Steen Fledberg	Denmark
	Pia Nielsen	
Semi Finalists	Steen Skovgaard	Denmark
	Netlie Nielsen	
	Jesper Helledie	Denmark
	Dorte Kjaer	

'82 SWEDISH OPEN

●GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Misbun Sidek	Malaysia
Runner-up	Ichuk Sugiarto	Indonesia
Semi Finalists	Kevin Jolly	England
	Prakash Padukone	India

●LADIES' SINGLES

Winner	Wu Dixi	China
Runner-up	Wu Jiangin	China
Semi Finalists	Xu Rong	China
	Ami Ghia	India

●GENTLEMEN'S DOUBLES

Winner	Christian Hadinata	Indonesia
	Lius Pongoh	
Runner-up	Stefan Karlsson	Sweden
	Thomas Kihlstrom	
Semi Finalists	Lie Yong Boo	China
	Tian Bingyi	
	Mike Tredgett	England
	Martin Dew	

●LADIES' DOUBLES

Winner	Xu Rong	China
	Wu Jiangin	
Runner-up	Wu Dixi	China
	Liu Ying	
Semi Finalists	Nora Perry	England
	Jame Webster	
	Gillian Gilks	England
	Gillian Clark	

●MIXED DOUBLES

Winner	Dankan Bridge	England
	Gillian Clark	
Runner-up	Dipak Tailor	England
	Karren Bridge	
Semi Finalists	Bobby Ertanto	Indonesia
	Imelda Wigno	
	Lars Wengberg	Sweden
	Annete Borjesson	

'82 CANADIAN OPEN

●GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Thorbjoern Petersson	Sweden
Runner-up	John Goss	Canada
Semi Finalists	Bob Mac Dougall	Canada
	Ray Stevens	England

●LADIES' SINGLES

Winner	Sally Podger	England
Runner-up	Gillian Clark	England
Semi Finalists	Denyse Julien	Canada
	Johanne Falardeau	Canada

●GENTLEMEN'S DOUBLES

Winner	Thorbjoern Petterson	Sweden
	Lars Wengberg	
Runner-up	Billy Gilliland	Scotland
	Dan Travers	
Semi Finalists	Pat Tryon	Canada
	Paul Johnson	
	Ray Stevens	England
	Gary Scott	

●LADIES' DOUBLES

Winner	Gillian Clark	England
	Gillian Gilks	
Runner-up	Johanne Falardeau	Canada
	Clair Backhouse	
Semi Finalists	Denyse Julien	Canada
	Linda Cloutier	
	Koren Chapman	England
	Sally Podger	

●MIXED DOUBLES

Winner	Billy Gilliland	Scotland
	Karen Chapman	England
Runner-up	Paul Johnson	Canada
	Clair Backhouse	
Semi Finalists	Lars Wengberg	Sweden
	N. Bewley	
	Mike Butler	Canada
	Linda Cloutier	

'82 WORLD CUP

●GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Liem Swie King	Indonesia
Runner-up	Misbun Sidek	Malaysia
Semi Finalists	Han Jian	China
	Prakash Padukone	India

●LADIES' SINGLES

Winner	Lene Koppen	Denmark
Runner-up	Verawaty Fajirin	Indonesia
Semi Finalists	Zheng Yuli	China
	Song Youping	China

国際バドミントン連盟役員
The International Badminton Federation (I.B.F.)Officers

OFFICERS FOR 1982–83

PRESIDENT

C.C. Reedie	Scotland

IMMEDIATE PAST PRESIDENT

S. Mohlin	Sweden

VICE-PRESIDENTS

S.R. Chadha	India
E.S. Jarrett	U.S.A.
P-E. Nielsen	Denmark
I.D. Palmer	New Zealand
D. Sudirman	Indonesia
H.R. Ward	Australia
Zhu Ze	China

Chairman of Council:	C.C. Reedie
Deputy Chairman:	P-E. Nielsen

COUNCIL

T. Bacher	Denmark
H. Barge	F.R. Germany
M. Imakita	Japan
Suharso S.	Indonesia
D. Tejuoso	Nigeria
A.A. Verstoep	Belgium
R. Hartono Kurniawan	Indonesia
R. Johansson	Sweden
A.E. Jones	England
J.E. Robson	New Zealand
Miss Lu Shengrong	China
C. Wattanasin	Thailand

CONTINENTAL REPRESENTATIVES

A.E. ter Metz.	European Badminton Union
R.W.W. Kente	Africa Badminton Federation

HONORARY SECRETARY & TREASURER

H. Valken	The Netherlands

PLAYER EXECUTIVE

C.F. Ciniglio	England

GENERAL SECRETARY

Mrs. V.S. Rowan	England

HONORARY LIFE VICE-PRESIDENTS

D.L. Bloomer	Scotland
S. Mohlin	Sweden

日本バドミントン協会役員
The Nippon Badminton Associations (N.B.A.)Officers

PRESIDENT

会　長	桜内義雄	Yoshio Sakurauchi

VICE-PRESIDENT

副会長	真藤　恒	Hisashi Shinto
	小口政雄	Masao Oguchi

ADVISER

顧　問	石渡俊一	Shunichi Ishiwatari
	岩崎純三	Junzo Iwasaki
	柴田勝治	Katsuji Shibata
	白山源三郎	Genzaburo Shiroyama
	地崎宇三郎	Usaburo Chizaki
	内藤　健	Ken Naito
	永末英一	Eiichi Nagasue
	西村尚治	Shoji Nishimura
	林　義郎	Yoshiro Hayashi
	藤田義光	Yoshimitsu Fujita
	松下正寿	Masatoshi Matsushita
	森友徳兵衛	Tokube Moritomo
	渡辺秀央	Hideo Watanabe
参　与	伊沢三郎	Saburo Izawa
	今井　先	Sen Imai
	川端昇市	Shohichi Kawabata
	小宮淳宏	Atsuhiro Komiya
	宮沢宏之	Hiroyuki Miyazawa

CHAIRMAN

専務理事	小飼栄一	Eiichi Kogai

COUNCIL

理　事	相場清一	Seiichi Aiba
	阿部　孚	Makoto Abe
	伊藤鉱一	Kohichi Ito
	今北基夫	Motoo Imakita
	池田昌道	Masamichi Ikeda
	岡本武利	Taketoshi Okamoto
	神沢　暁	Satoru Kanzawa
	北　義一	Giichi Kita
	里見光徳	Mitsunori Satomi
	杉田安雄	Yasuo Sugita
	関根義雄	Yoshio Sekine
	遠井稔男	Toshio Toi
	内藤安雄	Yasuo Naito
	野村嘉明	Yoshiaki Nomura
	浜中　誠	Makoto Hamanaka
	和田　寿	Hisashi Wada
監　事	上原正士	Masashi Uehara
	加藤三夫	Mitsuo Kato
	福岡幸一	Kohichi Fukuoka

何か飲みたいとき、どうしてポカリスエットが良いのでしょう。



大塚製薬



理由があります。アルカリイオン飲料、ポカリスエット。

あきかんは
くずかごに

〈ポカリスエット〉は身体のバランスを考えた健康飲料。体液の組成に近いイオンバランス飲料ですので、身体に無理なく吸収されます。
運動中や仕事中にも最適です。健康な血液は弱アルカリ性。私たちの食生活は酸性にかたよりがちです。毎日続けてお飲みください。
砂糖の含有量を他の清涼飲料の半分以下に押さえた低カロリーの飲みもの。さわやかな、ピュアーな味です。
〈ポカリスエット〉はいつでも、どこでも、お飲みになれます。〈ポカリスエット〉缶入り250g 120円 お徳用な粉末タイプ1ℓ(1袋・200円)もあります。

ブルーは空からもらった。グリーンは大地からもらった。



スポーツの色だ。

YONEX®

ヨネックスカップ・ジャパンオープン'83
バドミントン選手権大会

報道関係者 各位

ヨネックスカップ・ジャパンオープン '83
開催について

謹啓

時下益々ご清祥の段お慶び申し上げます。

平素における格別のお引立て誠に感謝しております。

さて，今年で2回目をむかえる「ヨネックスカップ・ジャパンオープン'83バドミントン選手権大会」が，いよいよ1月19日～23日まで横浜市・横浜文化体育館において，男子20ケ国74名，女子11ケ国47名という前回を上廻る規模で開催されます。賞金総額1,000万円ということも含めて，熱戦の5日間が期待されます。

ここに報道関係の皆様に対して取材のお願いを申し上げます。

また，あわせて1月19日のウェルカム・レセプション，また大会前日の日英対抗親善バドミントン競技会のご案内をさせていただきます。

(財) 日本バドミントン協会

記

(1) ウェルカム・レセプション

日　　時：昭和58年1月19日(水)　PM7：00～

会　　場：ホテル「ホリディ イン 横浜」2F鶴の間

（横浜市中区山下町77　TEL　045－681－3311）

(2)　日英対抗親善バドミントン競技会

日　　時：昭和５８年１月１８日(火)　ＰＭ５：００～７：３０

会　　場：高崎市中央体育館（ＴＥＬ　０２７３－２２－０２６７）

出場選手：ジャパンオープン'８３出場選手

- 英国（男子）６名　（女子）５名
- 日本（男子）７名　（女子）７名

試合方法：２ダブルス，３シングルス

問合せ先：０２７３－２３－１１５８　高崎市バドミントン協会

☆

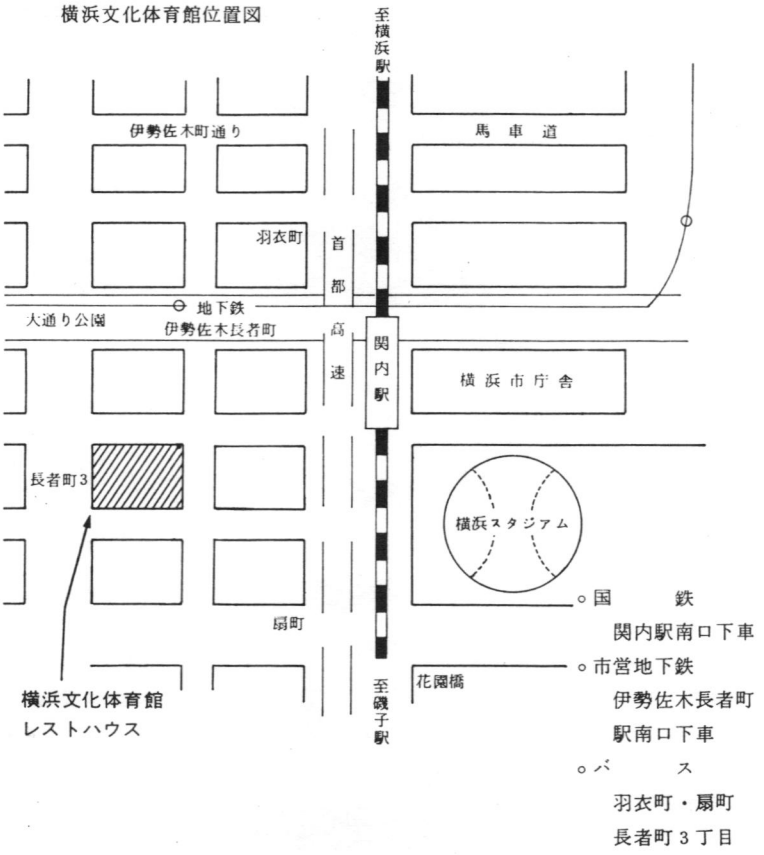
「ヨネックスカップ・ジャパンオープンによる」のお問合せ先

横浜市中区元町５－２０３　ラケットショップ元町内

ヨネックスカップ・ジャパンオープン'８３事務局

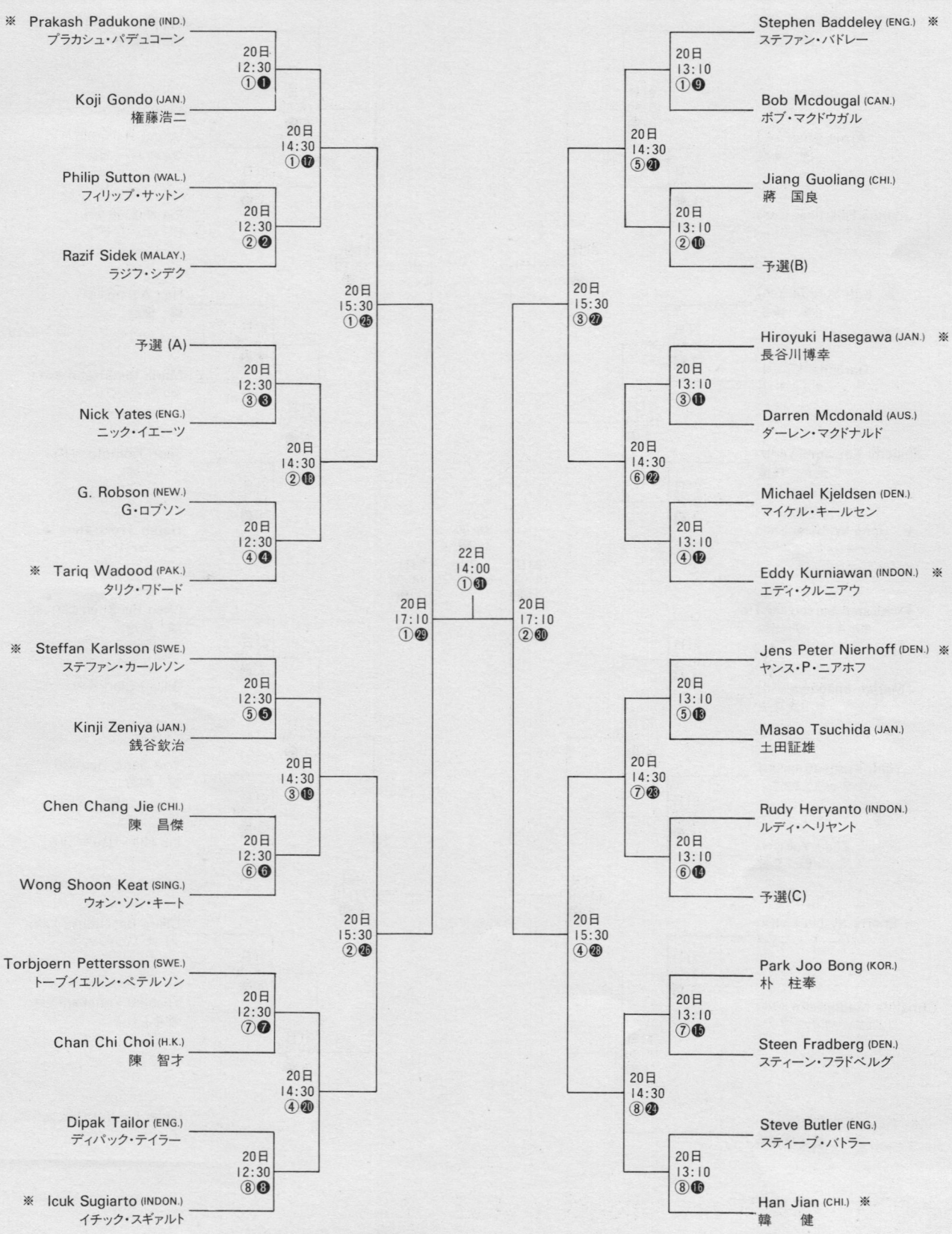
ＴＥＬ　０４５－６６２－４０５０

横浜文化体育館位置図



男子シングルス
Gentlemen's Singles

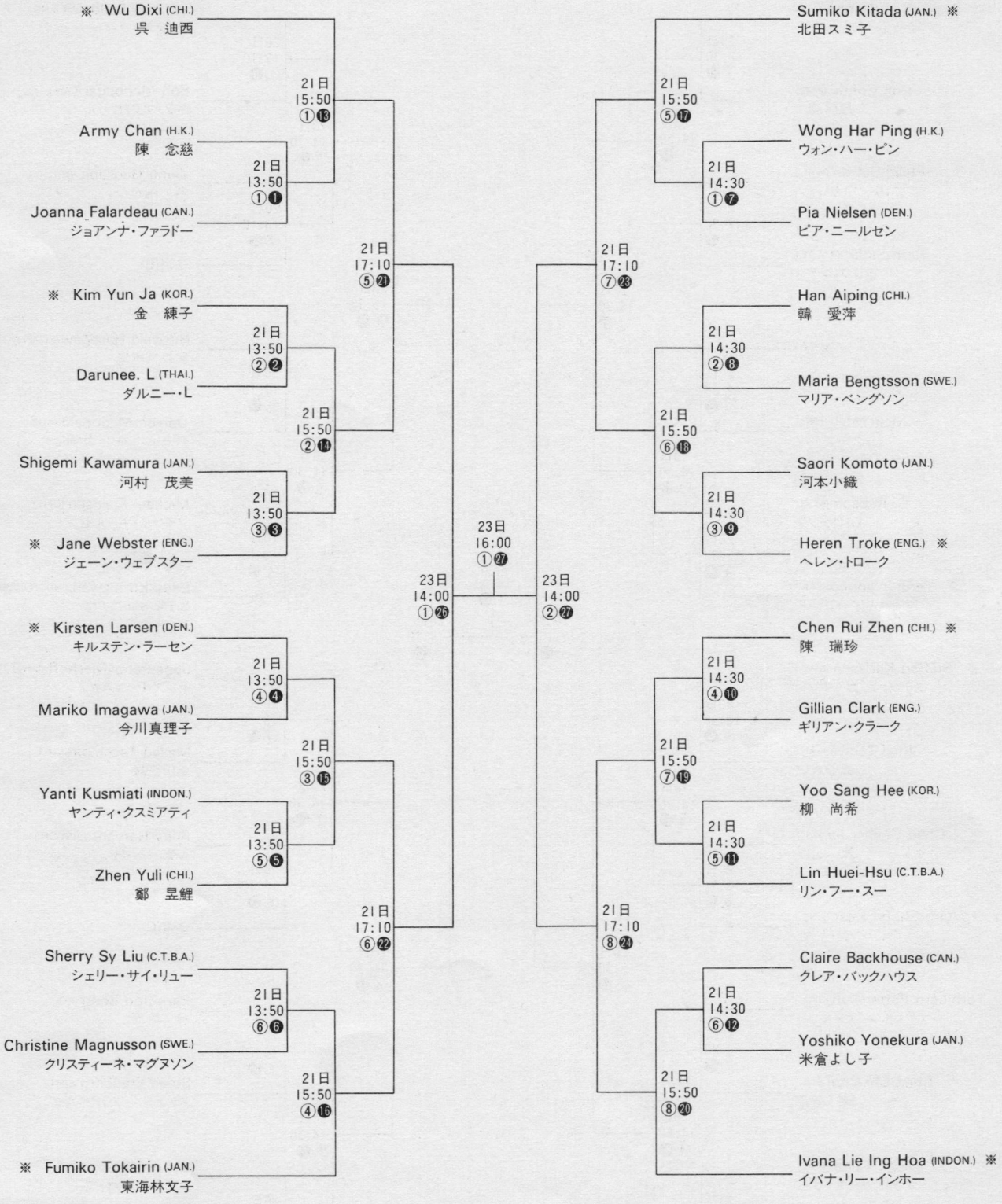
YONEX CUP JAPAN OPEN'83
BADMINTON CHAMPIONSHIPS



(AUS.)AUSTRALIA (CHI.) CHINA (DEN.) DENMARK (ENG.) ENGLAND (H.K.) HONG KONG (IND.) INDIA (INDON.) INDONESIA (JAN.) JAPAN (KOR.) KOREA
(NEW.) NEW ZEALAND (MALAY.) MALAYSIA (PAK.) PAKISTAN (SING.) SINGAPORE (SWE.) SWEDEN (C.T.B.A.) CHINESE TAIPEI (THAI.) THAILAND
(U.S.A.) U.S.A. (WAL.) WALES (W.G.) WEST GERMANY

女子シングルス
Ladies' Singles

YONEX CUP JAPAN OPEN'83
BADMINTON CHAMPIONSHIPS

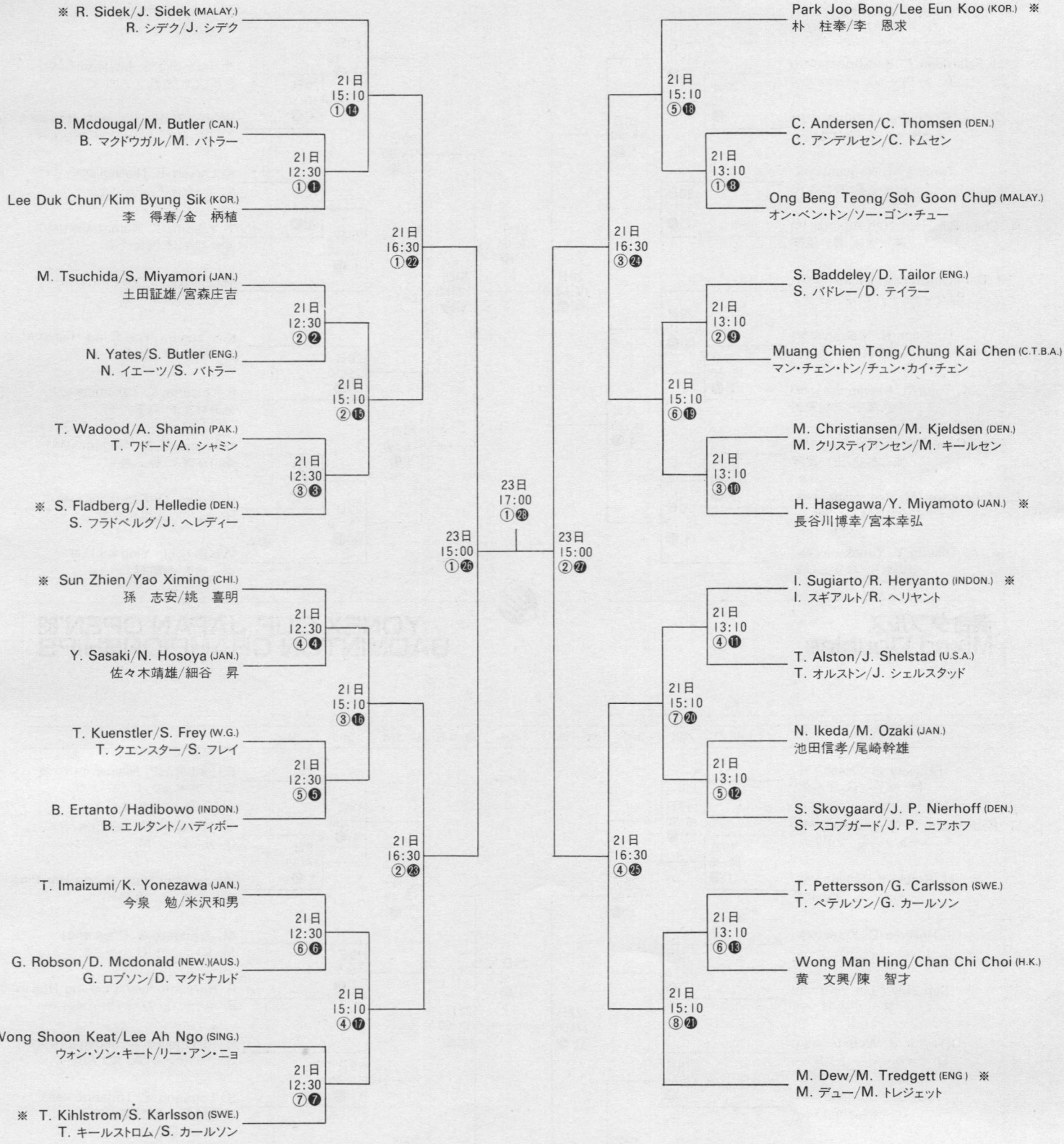


○数字はコート番号 ●数字は試合番号です。

※Seeded player

男子ダブルス
Gentlemen's Doubles

YONEX CUP JAPAN OPEN'83
BADMINTON CHAMPIONSHIPS



(AUS.)AUSTRALIA (CHI.) CHINA (DEN.) DENMARK (ENG.) ENGLAND (H.K.) HONG KONG (IND.) INDIA (INDON.) INDONESIA (JAN.) JAPAN (KOR.) KOREA
(NEW.) NEW ZEALAND (MALAY.) MALAYSIA (PAK.) PAKISTAN (SING.) SINGAPORE (SWE.) SWEDEN (C.T.B.A.) CHINESE TAIPEI (THAI.) THAILAND
(U.S.A.) U.S.A. (WAL.) WALES (W.G.) WEST GERMANY

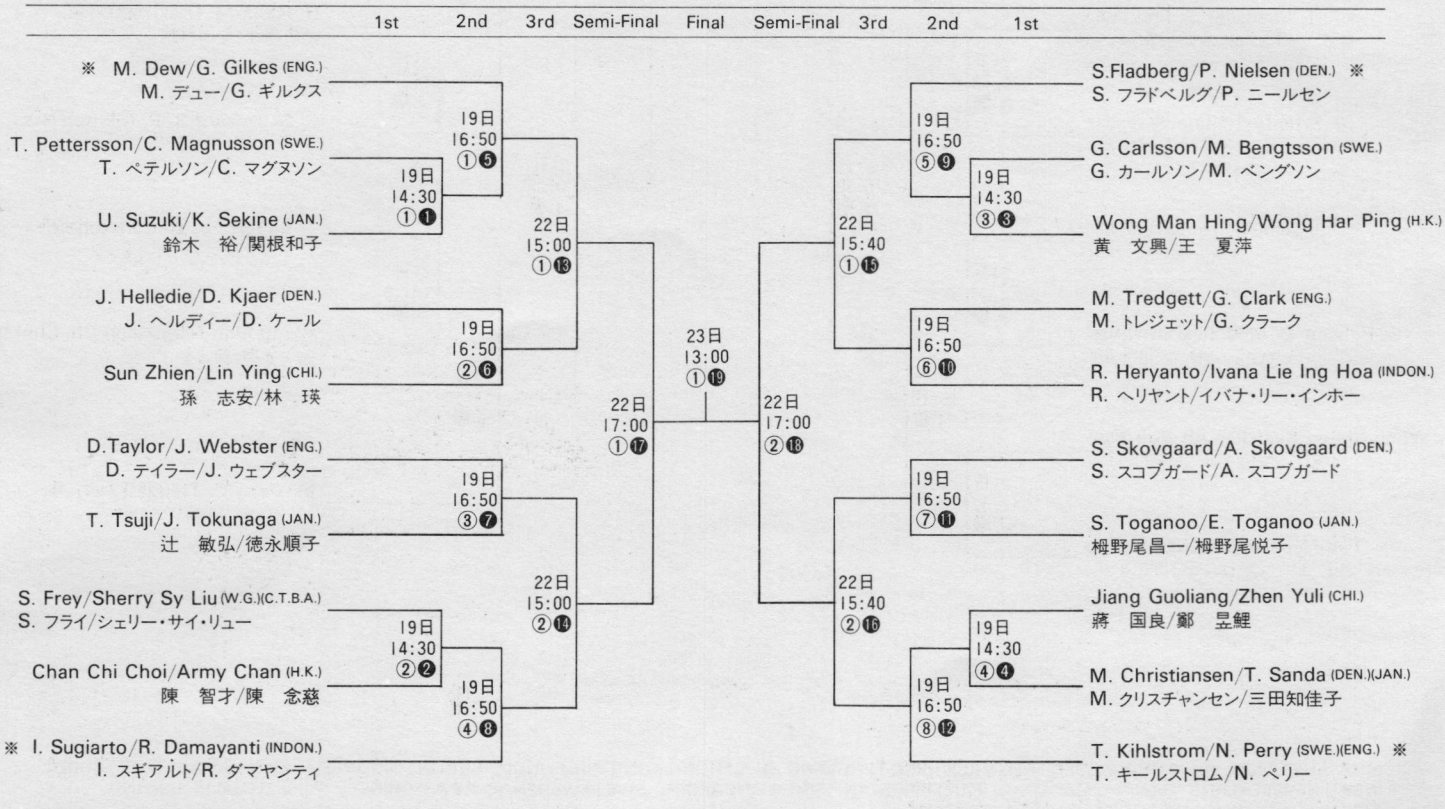
女子ダブルス
Ladies' Doubles

YONEX CUP JAPAN OPEN'83 BADMINTON CHAMPIONSHIPS



混合ダブルス
Mixed Doubles

YONEX CUP JAPAN OPEN'83 BADMINTON CHAMPIONSHIPS



○数字はコート番号 ●数字は試合番号です。

※Seeded player